

第48回 日本鼻科学会

The 48th Annual Meeting of the Japan Rhinologic Society

第45回 鼻科学基礎問題研究会

第38回 鼻科学臨床問題懇話会

プログラム・抄録集

会期 平成21年10月1日(木)~3日(土)

会場 島根県民会館 他

〒690-0887 島根県松江市殿町158

TEL:0852-22-5506/5507 FAX:0852-24-0109

会長 川内 秀之(島根大学医学部耳鼻咽喉科)

ごあいさつ

第48回日本鼻科学会

会長 川内 秀之

この度、第48回日本鼻科学会の総会ならびに学術講演会を、島根県松江市島根県民会館において島根大学医学部耳鼻咽喉科学教室で担当させていただくことになりました。

10月初旬という初秋の山陰において、本学会を開催させていただく運びとなり、会員各位の皆様には、心より感謝申し上げます。

耳鼻咽喉科学における鼻科学の領域は多岐にわたりますが、長い歴史を有する本学会の発展と共に、先輩方が築いてこられた基礎的研究ならびに臨床的検討の結果、鼻科学の重要性が再認識されているのは衆目の一致するところであります。近年の鼻副鼻腔各種疾患に対する外科的治療としての鼻副鼻腔内視鏡手術に関しては、手術手技の進歩のみならずナビゲーションを代表とする手術支援機器の充実が特筆されます。一方、研究面に目を移しますと、慢性副鼻腔炎やアレルギー性鼻炎など炎症性疾患に関する基礎的・臨床的研究も諸外国に勝るとも劣らない質と量において継続されています。さらに、近年の再生医療のトレンドは、嗅覚障害の研究や組織修復の研究において新たな方向性を提示しています。

新研修医制度の導入以降、耳鼻咽喉科のみならず外科系を目指す医師の減少を問題視するマスコミ報道は枚挙に暇がありませんが、そのような難局にあればこそ、日本全国各地を問わず、鼻科領域でのエキスパートを目指す耳鼻咽喉科医が増えることを望んで止みません。

私どもマンパワーの少ない教室で主催させていただく今回の学会は、身の丈にあったものにしかできませんが、精一杯の努力をさせていただく所存です。

今回の学会では、昨年(第47回学会(内藤健晴会長))の流れを踏襲して、学術講演会のメインテーマを「これからどうなる、どうする鼻科学“取扱いに苦慮する疾患を克服するために”」と掲げて準備を進めてきました。皆さまより多くのご演題を頂戴し、一般演題(ビデオを含む)と指定演題で合計184題、国際セッションへの演題を21題(国内13題、韓国7題、シンガポール1題)頂戴しました。合計205題におよぶ演題を頂戴し、すべて口演とさせていただきましたので、時間的に非常にタイトなスケジュールになりました。

会員各位や参加者の皆様には、何卒、ご理解の程お願い申し上げます。

また、第45回の日本鼻科学会より導入された韓国鼻科学会と日本鼻科学会の exchange program を充実すべく、招待講演だけでなく一般演題の国際セッションを準備させていただきましたが、松江市での開催は、ソウル・インチョン空港から米子空港への週3便の定期便の利用でアクセスがよいこともあり、韓国鼻科学会の会員の先生方の多くの参加を期待しております。すでに、英文でのご案内をホームページに掲載させていただいているところです。

特別企画の概要について紹介させていただきますと、招待講演には、海外より4人の先生をお招きすることになりました。米国からは、Buffalo, New York の Timothy F Murphy 教授をお招きし、「Clinical Implications of Nasopharyngeal Bacterial Colonization」と題して、インフルエンザ菌の基礎から臨床まで詳細について講演（座長：山中 昇教授）を賜ることになりました。Murphy 先生は、世界的に有名な細菌学者であります。皆様ご存知の国際シンポジウム「中耳炎」の発展に長年貢献してこられた研究者でもあり、耳鼻咽喉科領域の感染症に造詣の深い先生であります。また、ムチンに関するシンポジウム（国際セッション）においては、Philadelphia から基調講演を頂戴する Kwang Chul Kim 教授をお招きしました。先生は気道炎症性疾患の病態形成におけるムチンの役割について長年精力的に研究を続けておられる研究者であります。欧州からは、ベルギーの Ghent から Claus Bachert 教授をお招きし、初日に開催されるサテライトシンポジウム「アレルギー性鼻炎・難治性副鼻腔炎 一薬物療法の指針と限界」において、基調講演を賜ります。Claus Bachert 先生は、数多くの研究業績を有する欧州鼻科学会の重要なメンバーであり、日本でも多くの講演をされ、我々にはお馴染みの先生であります。また日韓鼻科学会の交流事業として継続されている韓国からの招待講演には、Pusan National University の Hwan-Jung Roh 教授をお招きし、「Inverted Papilloma of Sinonasal Cavity: The Surgical Strategy of Endoscopic Mangement Based on the Site of Attachment」と題して、内反性乳頭腫の手術に関しての詳細を講演していただくことになりました。

また、特別講演として、2題を用意させていただきました。特別講演1は「美術は人の身体をどう表現してきたか」と題して、名古屋ポストン美術館館長の 馬場駿吉先生（名古屋市立大学名誉教授）に2日（金）にお話をいただくことになっております。特別講演2は「世界の中の日本 一日本人の真の国際化とは」と題して、櫻井よしこ先生（ジャーナリスト）に3日（土）にお話をいただく予定です。いずれも興味ある話題を提供いただけるものと期待しております。

シンポジウムとして2つのテーマを取り上げ、学会2日目（金）、3日目（土）に各々、シンポジウム1「再生能力を活用した嗅覚障害治療の展開」（司会：三輪高喜先生、丹生健一先生）とシンポジウム2「The Role of Mucin in Acute or Chronic Sinonasal Inflammation」（司会：清水猛史先生、Chang-Hoon Kim 先生）を企画させていただきました。こ

のふたつの領域は、近年研究の発展が大いに期待され、その成果が臨床へ被益することを要求されている研究分野であると言えます。聞きごたえのあるシンポジウムになることを確信しております。

また、学会2日目の2日（金）の一畑ホテルでの会員懇親会の前に、同会場において、サンセットカンファレンス「機能性食品とアレルギー疾患」（司会：萩野 敏先生、榎本雅夫先生）を企画し、本領域で活躍されている先生に口演をいただくことになりました。

学会初日の1日（木）の午後には、従来どおり基礎問題研究会、臨床問題懇話会を企画しております。基礎問題研究会は第45回を迎えますが、「鼻副鼻腔粘膜の病態解明と制御 —TLRを中心に—」と題して、氷見徹夫先生と竹内万彦先生の司会の下、本領域で活躍されている新進気鋭の先生方に最新の研究内容を報告していただく予定です。

一方、鼻科学臨床問題懇話会は今回で38回を数えますが、「鼻副鼻腔病変の治療 決断の時 —炎症から癌まで—」と題して、原田 保先生、鎌田信悦先生の司会の下、4人の口演者に症例検討をお願いし、臨床現場で難渋している症例について、治療指針の道筋を立てていただきたいと考えております。

当日の夕方には、サテライトシンポジウム「アレルギー性鼻炎・難治性副鼻腔炎 —薬物療法の指針と限界—」を企画し、竹中 洋先生と藤枝重治先生の司会の下、Claus Bachert 教授に基調講演を頂戴したあと、飯野ゆき子先生、石戸谷淳一先生、De-Yun Wang 先生に鼻副鼻腔の難治性炎症性疾患の病態と治療について講演をお願いし、ご参加の先生方とともに、ホットな議論を深めていただく予定です。

ランチオンセミナーとしては、2日（金）、3日（土）に各々3題を予定しております。ラインアップだけ簡単に紹介しておきますが、2日に [1] 鼻内視鏡手術の pitfall（春名真一教授）[2] アレルギー患者由来標本を用いたオーダーメイド薬物療法推進の試み（獨協医大薬理学 上川雄一郎教授）[3] 薬剤反応性を規定するものはなにか？ —吸入ステロイド薬とロイコトリエン受容体拮抗薬—（慶応大呼吸器内科 浅野浩一郎准教授）、3日に [4] The Craniofacial and Mucosal Immune System（東京大学医科学研究所 清野宏教授）[5] The Clinical and Educational Application of Navigation System for Endoscopic Sinus Surgery（友田幸一教授）[6] Recent Topics of Antihistamines（東北大学機能薬理学 谷内一彦教授）をそれぞれ、ご案内させていただきます。

さらに、ご不便をおかけして、島根までご来光いただく会員各位とくに若手の先生のために、2つのモーニングセミナー（2日（金）8：00スタート）を企画しました。企画の内容は、[1] アレルギー性鼻炎の手術療法の現状、[2] アレルギー治療薬の臨床試験の現状と今後の展望のふたつです。

以上、特別企画の内容を中心に紹介させていただきましたが、言うまでもなく、学術

講演会の中心は一般演題における発表と白熱した意見交換です。この作業無くして、学会の学術レベルの向上はあり得ません。ご発表の先生方にはコンパクトなわかりやすいご発表を、演題を聴取される先生方には的を得た手厳しい質問や建設的なコメントをしていただきたいと願っております。同時進行のセッションでは、会場が6会場に分かれるため、ご不便をおかけすると思いますが、よろしくお願い致します。

10月の山陰は天候に恵まれる時期でもあり、秋の宍道湖のサンセットは一年で最も美しいと言われており、初日（1日）の夕べは湖岸にての welcome party も企画しております。

今年から秋のゴールデンウィークも導入され、9月末の連休を受けて、翌週の学会会期となりました。また、昨年秋から今春までNHK放送で朝の連続ドラマ「だんだん」が放送されたこともあり、例年にも増して観光客が訪れる時期でもあります。ご参加の先生方には、ぜひとも、早めの交通・宿泊のご予約をしていただきますよう、お願い申し上げます。

コンベンション発祥の地（神在月）を自負する出雲大社を戴く当地におきましては、出雲の八百万の神々に祈願して、全国の耳鼻咽喉科医の神々のご来光を歓迎いたします。会期中の学会活動はもちろんです。日頃の疲れを癒すためにも、少々散策などしていただければ幸いに存じます。

山海の豊富な食材や、地酒、暖かい温泉（松江宍道湖温泉、玉造温泉など）、さらに世界遺産となった石見銀山、松江城・堀川めぐり、足立美術館などの観光スポットも皆様をお待ちしておりますので、ぜひとも島根の地へお揃いでお運びくださいますよう、心よりお願い申し上げます。

摺筆

2009年8月吉日

第48回日本鼻科学会学術講演会のご案内

第48回日本鼻科学会総会ならびに学術講演会を下記により開催致します。

1. 会期：平成21年10月1日（木），2日（金），3日（土）
2. 会場：島根県民会館 他 〒690-0887 島根県松江市殿町158
TEL：0852-22-5506/5507 FAX：0852-24-0109

【理事会・評議員会】

理事会は10月1日（木）9：00～11：30（ホテル一畑2階梅の間）評議員会は10月1日（木）11：30～12：45（ホテル一畑1階サンシャインホール）にて行います。

【参加者の皆様へ】

- 1) 参加受付は，1日（木）はホテル一畑，2日（金），3日（土）は島根県民会館入口にて行います。総合受付にて参加費13,000円をお支払いの上，ネームカード兼領収証をお受け取り下さい。学会期間中，会場内ではネームカードを必ずご携帯下さい。会員懇親会費は無料です。
- 2) 参加受付は，1日（木）は正午より，2日（金），3日（土）は朝7時40分より行います。
- 3) 日本耳鼻咽喉科学会認定専門医の方は，「学術集会参加票」とともに「専門医証（IDカード）」を必ずご持参下さいませようお願い致します。参加受付の際に「学術集会参加票」の提出と「専門医証（IDカード）」のご提示をお願いすることになりました。総合受付にある「専門医証（IDカード）」受付にてお手続き下さい。
- 4) 医学部学生，研修医（新臨床研修制度による）の参加が認められております。参加は無料です。参加希望の方は，9月25日までに学会事務局（E-mail：rhino48@med.shimane-u.ac.jp）まで，氏名，所属，連絡先を明記の上，電子メールにてお申し込み下さい。尚，当日，会場受付で所属責任者からの証明を確認させていただきます。
- 5) 会場内での呼び出しは，総合受付横の呼び出し用掲示板をご利用下さい。
- 6) 演者及び共同演者は，本学会会員に限ります。未入会の方は，入会の手続きをお取り下さい。尚，学会当日にも総合案内にて新入会受付を行っております。
- 7) 携帯電話はマナーモードにするか，電源を切って会場にお入りください。

【クローク】

クロークは島根県民会館2階第3多目的ホールに設営したクロークをご利用下さい。

【会員懇親会】

10月2日（金）19：30よりホテル一畑2階平安の間にて行います。懇親会費は無料ですので奮ってご参加下さい。県民会館からホテル一畑へのバスをご用意しておりますのでご利用下さい。尚，当日は必ず学会参加証をご着用下さい。

【機器展示】

10月2日（金）9：00～17：00，3日（土）9：00～15：00まで島根県民会館中ホール前廊下にて行います。

【書籍展示】

10月2日（金）9：00～17：00， 3日（土）9：00～15：00まで島根県民会館中ホール前ホワイエにて行います。

【ドリンクサービス】

10月2日（金）9：00～17：00， 3日（土）9：00～15：00まで島根県民会館中ホール前廊下にございますのでご利用下さい。

【発表者の皆様へ】

基礎問題研究会，臨床問題懇話会，サテライトシンポジウム，サンセットカンファレンス，特別講演，招待講演，ランチョンセミナー，モーニングセミナー，シンポジウム，International session：PCでのPower Pointによるプレゼンテーションのみとさせていただきます。スライドによる発表はできませんのでご注意ください。投影は，10月1日ホテル一畑が2面で，2日，3日の講演は1面となります。動画をご使用の方はご自身のPCをお持込み下さい。

【一般演題発表の皆様へ】

口演：PCでのPower Pointによるプレゼンテーションのみとさせていただきます。会場のPC環境は，OSがWindows XP，アプリケーションはWindows版Power Point2003・2007となります。Windows Vista及びMacintoshをご使用の先生はPC本体をお持込み下さい。

ビデオ演題：ビデオ形式はVHSです。必ず，誤消去防止の処置をしてバックアップのビデオもご持参下さい。PCでの発表も可能です。尚，サイズの大きい動画データの場合は必ずPC本体をお持込み下さいますようお願い致します。

日本語一般演題は発表時間7分・討論3分で，International sessionは発表時間10分・討論5分です。また，投影はいずれも1面です。

PC発表の注意点

発表の際は演台に設置しております操作キーパッドを使って，演者ご自身により操作をお願い致します。オペレーターによる操作をご希望の方は会場にて，事前に進行係にお伝え下さい。また，ご自身のパソコンを操作されることも可能です。

<PC発表>

- (1) 発表に際してはデータでお預かりの先生はUSBフラッシュメモリー（Windowsのみ）のみです。PC本体をお持込みの先生はWindows，Macintoshどちらでも可能です。

動画をご使用の先生，Macをご希望の先生はPC本体をお持込み下さい。

Windows Vistaをご使用の先生もPC本体のお持込みをお願い致します。

- (2) 発表の1時間前（9時からのセッションは30分前）までにPCセンター（第1会場ホワイエ）にて用意したチェックシートに必要事項をご記入後，専門のPCオペレーター立ち会いのもと動作確認を行って下さい。
- (3) 下記ルールに基づいたPC接続の標準環境のみをご用意致します。表現される画面の不具合については全て演者の責任となりますのでご注意ください。

- (4) PC 接続は外部出力端子が D-Sub-15pin です。PC の機種によっては外部出力端子が D-Sub-15pin 以外のものがございますので、必ず D-Sub-15pin で接続できるコネクタを各自ご持参下さい。
- (5) ご持参される PC での外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認下さい。また、バッテリー切れを防ぐために電源アダプターをご持参下さい。
- (6) 必ず発表データ（動画がある場合は動画ファイルを含む）を含んだ予備のメディアを持参して下さい。
- (7) 当方での予備環境について
 - ① OS : Windows XP
 - ② アプリケーション : Windows 版 Power Point 2003・2007
 - ③ 発表に使用できるデータ
Windows で作成した Microsoft Power Point のファイルのみとします。画面サイズは XGA (1024×768) になります。
Mac 版 Power Point やその他のアプリケーションで作成されたデータは、受付できませんのでご注意下さい。Mac 版 Power Point で作成したファイルを Windows 版 Power Point に変換した場合、データが正確に表現できない場合があります。上記環境の PC で全ての画面が不具合なく表現されることをあらかじめご確認の上、完成した形でお持ち下さい。
 - ④ フォント
Windows XP (日本語版) に標準搭載されているフォントのみ使用可能です。
日本語 : MS ゴシック, MSP ゴシック, MS 明朝, MSP 明朝の 4 種類のみ。
英 語 : Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Courier, Courier New, Georgia の 9 種類のみ。
これ以外のフォントを使用した場合、正確に表現できない場合があります。
 - ⑤ データ容量
データの容量は、650MB (総量) までとさせていただきます。
 - ⑥ 動画について
動画を Power Point に埋め込む場合、Windows 版の Media Player で動作する形式をお使い下さい。これ以外のリアルタイムプレーヤー、クイックタイムプレーヤーなどの動画ソフトは利用できません。動画を使用する場合、リンク切れにご注意下さい。メディアにコピーした後、作成した PC 以外での PC で動作確認することにより解決できます。尚、動画ファイルには拡張子を必ず付けて下さい。音声について PC からの音声再生につきましては一切対応致しません。
 - ⑦ メディアの持ち込み形式について
USB フラッシュメモリーのみの受付とさせていただきます。MO ディスク, スマートメディア, SD カード, メモリースティック, コンパクトフラッシュ等のメディアによる受付は致しませんのでご注意下さい。不測の事態に備えて、必ずバックアップデータをお持ち頂きますようお願い申し上げます。

⑧ データ名の統一について

持ち込まれるメディアには、当日発表されるデータ（完成版）以外のデータを入れないで下さい。また、データのファイル名には、演題番号（半角）に続けて、発表者の氏名（漢字）を必ず付けて下さい。

【司会・座長の先生方へ】

- 1) セッション開始30分前までに必ず進行係（各会場右前方）にお声をお掛け下さい。
- 2) 各セッションの進行は司会・座長の先生方にお任せ致します。定刻通りの進行をお願い致します。

【討論・発言について】

- 1) 多くの会員の活発な討論・発言を歓迎致します。
- 2) 発言される方はあらかじめフロアマイクの前に待機し、司会者の指示に従って氏名・所属を述べた上で簡潔明瞭に行って下さい。

【呼び出しについて】

各会場とも緊急時以外の呼び出しは致しませんのでご了承下さい。メッセージボードを用意致しますのでご利用下さい。

【連絡先】

第48回日本鼻科学会事務局
島根大学医学部耳鼻咽喉科学教室
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1
TEL：0853-20-2273 FAX：0853-20-2271
E-mail：rhino48@med.shimane-u.ac.jp

交通図

■ JR松江駅より

徒歩 20 分

バス：松江しんじ湖温泉行 10 分

「県民会館前」下車

■ 出雲空港より

バス（JR松江駅・松江しんじ湖温泉駅）・タクシー 30 分

■ 米子空港より

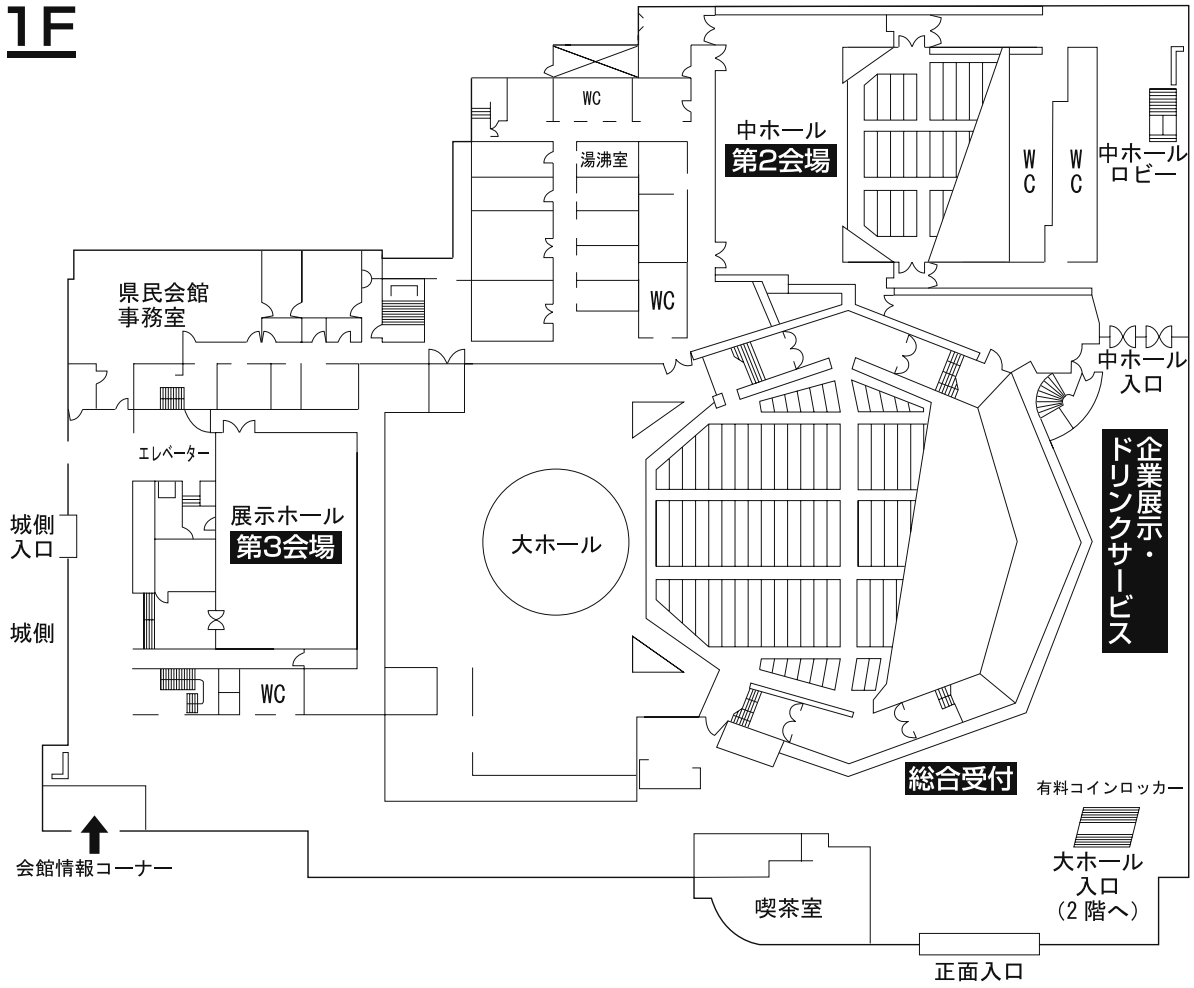
バス（JR松江駅）・タクシー 45 分



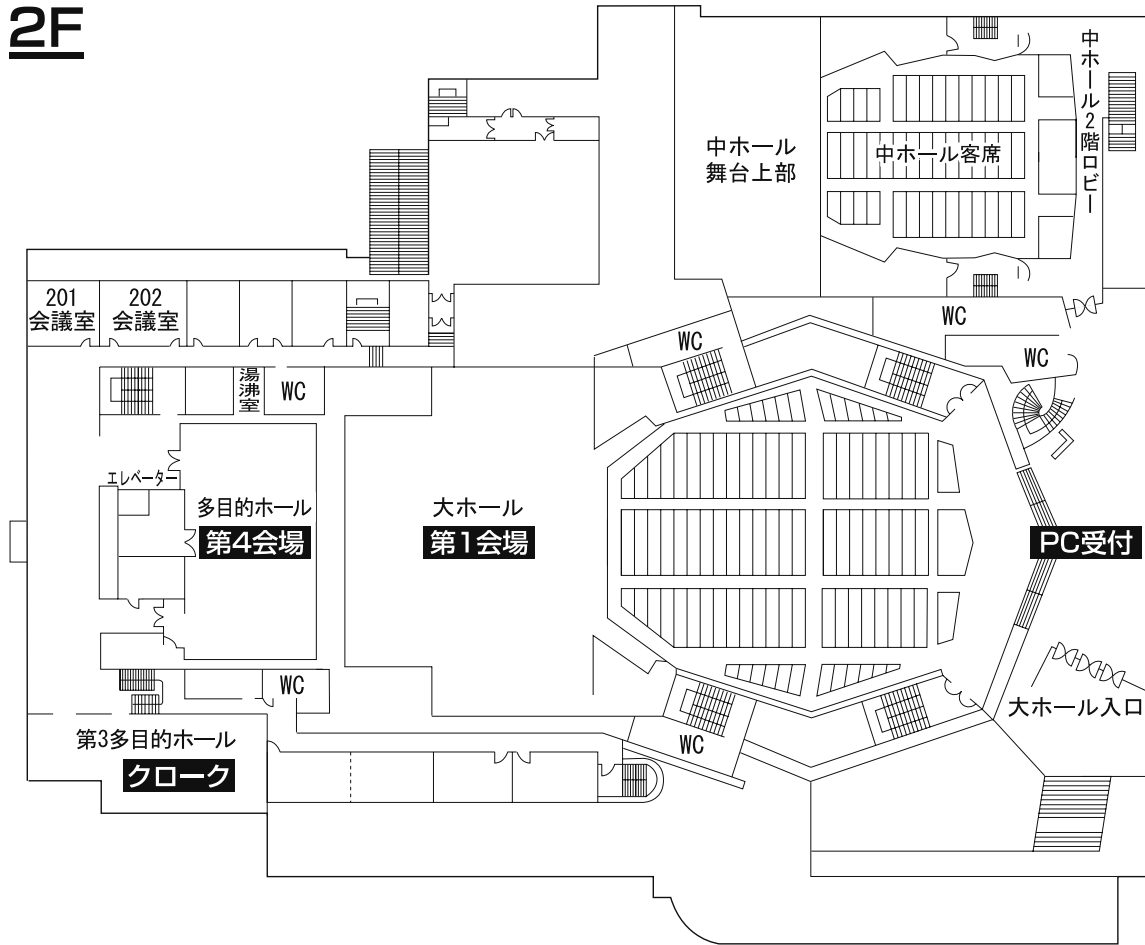
注：島根県民会館よりホテル一畑まで徒歩15分、タクシー5分

会場図

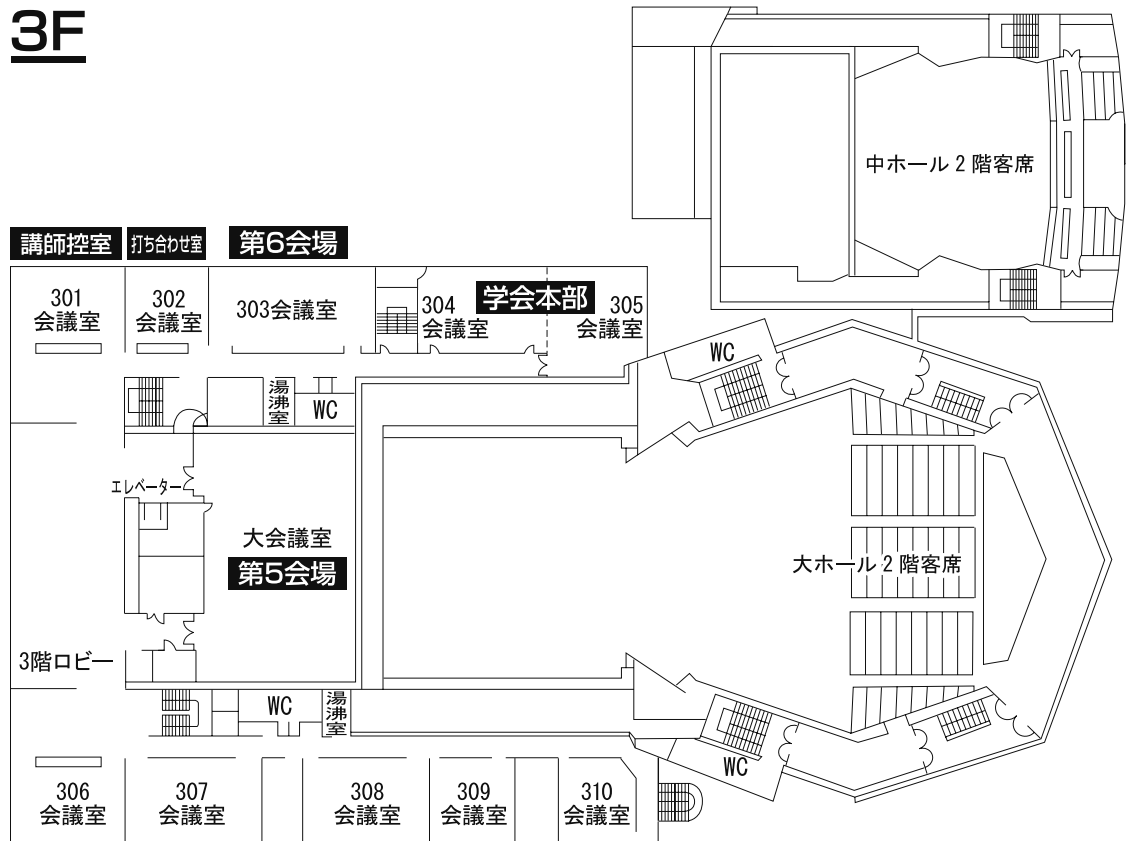
1F



2F



3F



原著投稿を歓迎致します。

日本鼻科学会会誌の原稿を募集します。

投稿規程は本号色頁にあります。

送付先：日本鼻科学会事務局

〒108-0074 東京都港区高輪 2-14-14 高輪グランドハイツ707号
TEL.03-3443-4150 FAX.03-3445-7880

平成21年10月1日(木)

ホテル一畑

		平安の間	サンシャインホール	梅の間		
8:00					8:00	
9:00				9:00~11:30	9:00	
10:00				理 事 会	10:00	
11:00					11:00	
12:00			11:30~12:45		12:00	
			評 議 員 会			
13:00		13:00~14:30			13:00	
		第45回鼻科学基礎問題研究会 「鼻副鼻腔粘膜の病態解明と制御 —TLRを中心に—」 司会：永見 徹夫（札幌医大） 竹内 万彦（三重大）			14:00	
14:00						
		14:40~16:10			15:00	
15:00		第38回鼻科学臨床問題懇話会 「鼻副鼻腔病変の治療 決断の時 —炎症から癒まで—」 司会：原田 保（川崎医大） 鎌田 信悦（国際医療福祉大）			16:00	
16:00						
		16:20~18:20			17:00	
17:00		サテライトシンポジウム 「アレルギー性鼻炎、難治性副鼻腔炎 —薬物療法の指針と限界—」 司会：竹中 洋（大阪医大） 藤枝 重治（福井大） 川内 秀之（島根大） 基調講演：Claus Bachert（Ghent, Belgium） 演者：飯野ゆき子（自治医大） 石戸谷淳一（横浜市大） 追加発言：De-Yun Wang （National Univ. of Singapore）			18:00	
18:00						
19:00					19:00	

平成21年10月2日 (金)

	第1会場 大ホール	第2会場 中ホール	第3会場 展示ホール
8:00		8:00~8:50 モーニングセミナー1 アレルギー性鼻炎の外科的治療 司会:八尾 和雄(神奈川歯大) 演者:朝子 幹也(関西医大)	8:00~8:50 モーニングセミナー2 鼻科領域の臨床試験の現状と今後の動向 司会:大久保公裕(日本医大) 演者:橋口 一弘(北里大)
	開会の辞		
9:00	9:00~9:15 理事長講演		
	9:15~10:05 第1群 鼻アレルギー臨床I 座長:今井 透(慈恵医大) 松原 篤(弘前大)	9:15~10:05 第3群 ビデオI 座長:森山 寛(慈恵医大) 池田 勝久(順天堂大)	9:15~9:55 第5群 嗅覚臨床I 座長:高山 幹子(東京女子医大) 中島 務(名古屋大)
10:00	10:05~10:55 第2群 鼻アレルギー臨床II 座長:宇佐神 篤(東海花粉症研究所) 久松 建一(久松耳鼻咽喉科)	10:05~10:55 第4群 ビデオII 座長:古川 仨(金沢大) 小宗 静男(九州大)	9:55~10:35 第6群 嗅覚基礎I 座長:平川 勝洋(広島大) 村上 信五(名古屋市大)
11:00	11:00~12:00 海外招待講演 『Clinical Implication of Nasopharyngeal Bacterial Colonization』 司会:山中 昇(和歌山医大) 演者:Timothy F. Murphy (Buffalo Univ., NY)		
12:00	12:10~13:00 ランチョンセミナー1 鼻内視鏡手術のPitfall 司会:市村 恵一(自治医大) 演者:春名 眞一(獨協医大)		
13:00	13:10~14:25 総 会		
14:00	14:25~14:50 日本鼻科学会賞受賞記念講演 司会:竹中 洋(大阪医大) 演者:清水 志乃(滋賀医大)		
15:00	14:50~15:40 特別講演1 『美術は人の身体をどう表現してきたか』 司会:夜陣 紘治(広島大名誉教授) 演者:馬場 駿吉(名古屋ポストン美術館館長)		
16:00	15:45~17:15 シンポジウム1 『再生能力を活用した 嗅覚障害治療の展開』 司会:三輪 高喜(金沢医大) 丹生 健一(神戸大)		
17:00	17:20~18:00 第13群 指定:内反性乳頭腫I 座長:湯本 英二(熊本大) 鈴木 幹男(琉球大)	17:20~18:00 第14群 悪性腫瘍I 座長:岡本 牧人(北里大) 家根 亘有(近畿大)	17:20~18:00 第15群 嗅覚臨床II 座長:大木 幹文(東邦大) 野中 学(日本医大)
18:00	バ ス 移 動		
19:00	18:30~19:30 ホテル一畑 サンシャインホール サンセットカンファレンス 『機能性食品とアレルギー疾患』 司会:荻野 敏(大阪大) 榎本 雅夫(鳥取大)		
	会員懇親会 (ホテル一畑 平安の間)		19:30~21:00

平成21年10月2日 (金)

第4会場 多目的ホール (第1, 第2)	第5会場 大会議室	第6会場 303会議室	企業展示 中ホールホワイエ		
				8:00	
				9:00	
9:15~9:55 第7群 真菌症 座長: 西崎 和則 (岡山大) 山下 裕司 (山口大)	9:15~10:05 第9群 腫瘍 座長: 吉原 俊雄 (東京女子医大) 桜井 一生 (藤田保健衛生大)	9:15~9:45 第11群 睡眠時無呼吸 座長: 宮崎総一郎 (滋賀医大)	展 示		
9:55~10:35 第8群 感染症 座長: 鈴木 賢二 (藤田保健衛生大) 吉崎 智一 (金沢大)	10:05~10:55 第10群 鼻副鼻腔臨床I 座長: 細井 裕司 (奈良県立医大) 金井 憲一 (昭和医大)	9:45~10:45 第12群 小児・形態異常・他 座長: 石川 和夫 (秋田大) 工藤 典代 (千葉県立保健医療大)		10:00	
				11:00	
				12:00	
12:10~13:00 ランチョンセミナー2 アレルギー患者由来標本を用いた オーダーメイド薬物療法推進の試み 司会: 荻野 敏 (大阪大) 演者: 上川雄一郎 (獨協医大)	12:10~13:00 ランチョンセミナー3 薬剤反応性を規定するものはなにか? 吸入ステロイド薬と ロイコトリエン受容体拮抗薬 司会: 中島 格 (久留米大) 演者: 浅野浩一郎 (慶応大)			13:00	
14:50~15:45 新 理 事 会				14:00	
				15:00	
				16:00	
				17:00	
17:20~18:00 第16群 リンパ腫 座長: 高橋 姿 (新潟大) 原 潤 保明 (旭川医大)	17:20~18:00 第17群 鼻アレルギー臨床III 座長: 増山 敬祐 (山梨大) 寺田 哲也 (音羽病院)	17:20~17:50 第18群 鼻副鼻腔臨床II 座長: 高橋 晴雄 (長崎大)		18:00	
バ ス 移 動				19:00	
				19:30~21:00	
会員懇親会 (ホテル一畑 平安の間)					

平成21年10月3日(土)

	第1会場 大ホール	第2会場 中ホール	第3会場 展示ホール
8:00	8:00~9:00 日韓交流プログラム 招待講演 『Inverted Papilloma of the Sinonasal Cavity』 司会：黒野 祐一 (鹿児島大) 演者：Hwan-Jung Roh (Pusan National Univ.)	8:00~9:00 International Session I (Panel Discussion on immunotherapy) 『Sublingual Immunotherapy』 司会：大橋 淑宏 (アクティ大阪) 湯田 厚司 (三重大)	
9:00	9:00~9:40 第19群 指定：内反性乳頭腫Ⅱ 座長：東野 哲也 (宮崎大) 川内 秀之 (鳥根大)	9:00~10:00 第23群 International Session II 座長：岸本 誠司 (東京医歯大) Kwang-Moon Kim (Yonsei Univ.)	9:00~9:30 第26群 鼻副鼻腔臨床Ⅲ 座長：飯田 政弘 (東海大)
10:00	9:40~10:20 第20群 指定：内反性乳頭腫Ⅲ 座長：今野 昭義 (総合南東北病院) 菅澤 正 (埼玉医大)	10:00~11:00 第24群 International Session III 座長：間島 雄一 (伊勢総合病院) Sung Wan Kim (Kyunghee Univ.)	9:30~10:20 第27群 手術Ⅰ 座長：中川 尚志 (福岡大) 比野平恭之 (高知大)
	10:20~11:00 第21群 ESS 座長：鴻 信義 (慈恵医大)		10:20~11:20 第28群 手術Ⅱ 座長：大森 孝一 (福岡県立医大) 加瀬 康弘 (埼玉医大)
11:00	11:00~11:50 第22群 鼻アレルギー基礎Ⅰ 座長：岡野 光博 (岡山大) 鈴木 元彦 (名市大)	11:00~11:45 第25群 International Session IV 座長：山唄 達也 (東大) Tae Young Jang (Inha Univ.)	11:20~11:50 第29群 鼻中隔膿瘍 座長：枝松 英雄 (東邦大)
12:00		12:00~12:50 ランチョンセミナー4 The Clinical and Educational Application of Navigation System for Endoscopic Sinus Surgery 司会：福田 諭 (北大) 演者：友田 幸一 (関西医大)	
13:00	13:00~14:00 特別講演2 『世界の中の日本 -日本人の真の国際化とは-』 司会：竹中 洋 (大阪医大) 演者：櫻井よしこ (ジャーナリスト)		
14:00	14:00~15:30 シンポジウム2 『The Role of Mucin in Acute or Chronic Sinonasal Inflammation』 Chair: T. Shimizu (Shiga Univ. of medical Science) Chang-HoonKim (Yonsei Univ.) Keynote Speaker: Kwang Chul Kim (Temple Univ.)		
15:00			
16:00	15:30~16:10 第42群 鼻腔通気 座長：内藤 健晴 (藤田保健衛生大) 竹内 裕美 (鳥取大)	15:30~16:30 第44群 International Session V 座長：岡本 美孝 (千葉大) Sea Yuong Jeon (Gyeong-Sang National Univ.)	15:30~16:20 第46群 鼻出血 座長：大越 俊夫 (東邦大) 片岡 真吾 (鳥根大)
	16:10~16:40 第43群 鼻アレルギー基礎Ⅱ 座長：武田 憲昭 (徳島大)	16:30~17:15 第45群 International Session VI 座長：太田 伸男 (山形大) Chang-Hoon Kim (Yonsei Univ.)	
17:00		閉会の辞	
18:00			
19:00			

平成21年10月3日 (土)

第4会場 多目的ホール (第1, 第2)	第5会場 大会議室	第6会場 303会議室	企業展示 中ホールホワイエ	
				8:00
9:00~9:30 第30群 鼻アレルギー臨床Ⅳ 座長: 暁 清文 (愛媛大)	9:00~9:40 第34群 嗅覚基礎Ⅱ 座長: 井之口 昭 (佐賀大) 大谷 浩 (島根大)	9:00~9:30 第38群 気道免疫・他 座長: 鈴木 正志 (大分大)	展 示	9:00
9:30~10:10 第31群 鼻アレルギー臨床Ⅴ 座長: 森 望 (香川大) 大久保公裕 (日本医大)	9:40~10:10 第35群 嗅覚臨床Ⅲ 座長: 朝子 幹也 (関西医大)	9:30~10:10 第39群 好酸球性副鼻腔炎 座長: 石戸谷淳一 (横浜市大)		10:00
10:10~11:10 第32群 鼻アレルギー臨床Ⅵ 座長: 八尾 和雄 (神奈川歯大) Ruby Pawankar (日本医大)	10:10~10:50 第36群 嗅覚臨床Ⅳ 座長: 三辺 武幸 (昭和大)	10:10~11:00 第40群 鼻副鼻腔基礎 座長: 渡辺 建介 (獨協医大) 鈴木 秀明 (産業医大)		11:00
11:10~11:50 第33群 鼻副鼻腔臨床Ⅳ 座長: 出島 健司 (京都第二赤十字病院)	10:50~11:40 第37群 悪性腫瘍Ⅱ 座長: 中島 庸也 (東京歯大) 平林 秀樹 (獨協医大)	11:00~11:40 第41群 症例Ⅰ 座長: 峯田 周幸 (浜松医大) 宮口 衛 (東大阪市立総合病院)		
12:00~12:50 ランチョンセミナー5 The Craniofacial and Mucosal Immune System 司会: 山嵜 達也 (東大) 演者: 清野 宏 (東大医科研)	12:00~12:50 ランチョンセミナー6 Recent Topics of Antihistamines 司会: 黒野 祐一 (鹿児島大) 演者: 谷内 一彦 (東北大)			12:00
				13:00
				14:00
				15:00
15:30~16:20 第47群 悪性腫瘍Ⅲ 座長: 猪原 秀典 (阪大)	15:30~16:20 第48群 症例Ⅱ・他 座長: 兵頭 政光 (高知大)	15:30~16:10 第49群 嚢胞 座長: 松根 彰志 (鹿児島大)		16:00
				17:00
			18:00	
			19:00	

第48回日本鼻科学会総会ならびに学術講演会

[平成21年10月1日(木)]

ホテル一畑「平安の間」

第45回鼻科学基礎問題研究会

13:00~14:30

鼻副鼻腔粘膜の病態解明と制御 —TLR を中心に—

司会：氷見 徹夫（札幌医大），竹内 万彦（三重大）

1. 正常ヒト鼻粘膜上皮バリア調節機構へのTLRの関与：TLR3を中心に
大國 毅（札幌医大）
2. TLRを介したCpGモチーフのアレルギー抑制効果の基礎的検討。TLR9を中心に
窪 誠太（福井大）
3. 鼻茸分離細胞を用いたTLRを介する好酸球性炎症の制御に関する検討
檜垣 貴哉（岡山大）
4. 鼻粘膜のアレルギー性炎症におけるToll様受容体の役割
—アレルギー性鼻炎マウスモデルでの実験的検討—
青井 典明（島根大）

ホテル一畑「平安の間」

第38回鼻科学臨床問題懇話会

14:40~16:10

鼻副鼻腔病変の治療 決断の時 —炎症から癌まで—

司会：原田 保（川崎医大），鎌田 信悦（国際医療福祉大三田病院）

1. 鼻副鼻腔 inverted papilloma のマネージメント
中丸 裕爾（北海道大）
2. 破壊型真菌症
太田 伸男（山形大）
3. 慢性副鼻腔炎のマネージメント（通常症例から難治性症例まで）
竹野 幸夫（広島大）
4. 頭蓋底・眼窩に進展した鼻副鼻腔悪性腫瘍症例のマネージメント
杉本 太郎（東京医科歯科大）

ホテル一畑「平安の間」

サテライトシンポジウム

16:20~18:20

アレルギー性鼻炎，難治性副鼻腔炎 —薬物療法の指針と限界—

司会：竹中 洋（大阪医大），藤枝 重治（福井大）

基調講演：Severe chronic upper airway disease：Perspectives and treatment approaches

Claus Bachert（University Hospital Ghent, Belgium）

好酸球性中耳炎の臨床像と診断基準の提案

飯野ゆき子（自治医大）

好酸球性副鼻腔炎の定義と病態

石戸谷淳一（横浜市立大）

追加発言：Oral steroids enhance epithelial repair in nasal polyposis via

up-regulation of AP-1 gene network

De-Yun Wang（National University of Singapore）

[平成21年10月2日（金）]

第2会場「中ホール」

モーニングセミナー 1

8:00~8:50

アレルギー性鼻炎の外科的治療

司会：八尾 和雄（神奈川歯大）

演者：朝子 幹也（関西医大）

第3会場「展示ホール」

モーニングセミナー 2

8:00~8:50

鼻科領域の臨床試験の現状と今後の動向

司会：大久保公裕（日本医大）

演者：橋口 一弘（北里研究所病院）

第1会場「大ホール」

理事長講演

9:00~9:15

日本鼻科学会の進むべき方向性

司会：洲崎 春海（昭和大）

演者：竹中 洋（大阪医大）

第1会場「大ホール」

海外招待講演

11:00~12:00

Clinical Implications of Nasopharyngeal Bacterial Colonization

司会：山中 昇（和歌山県立医大）

演者：Timothy F. Murphy (Distinguished Professor of Medicine and Microbiology, University at Buffalo, the State University of New York, Buffalo, USA)

第2会場「中ホール」

ランチョンセミナー 1

12:10~13:00

鼻内視鏡手術の Pitfall

司会：市村 恵一（自治医大）

演者：春名 眞一（獨協医大）

第4会場「多目的ホール」

ランチョンセミナー 2

12:10~13:00

アレルギー患者由来標本を用いたオーダーメイド薬物療法推進の試み

司会：荻野 敏（大阪大保健学科）

演者：上川雄一郎（獨協医大薬理学）

第5会場「大会議室」

ランチョンセミナー 3

12:10~13:00

薬剤反応性を規定するものはなにか？

—吸入ステロイド薬とロイコトリエン受容体拮抗薬—

司会：中島 格（久留米大）

演者：浅野浩一郎（慶応大呼吸器内科）

第1会場「大ホール」

第16回日本鼻科学会賞受賞記念講演

14:25~14:50

気道炎症における凝固・抗凝固因子の新たな役割

司会：竹中 洋（大阪医大）

演者：清水 志乃（滋賀医大）

第1会場「大ホール」

特別講演 1

14:50~15:40

美術は人の身体をどう表現してきたか

司会：夜陣 紘治（広島大）

演者：馬場 駿吉（名古屋ボストン美術館館長）

第1会場「大ホール」

シンポジウム 1

15:45~17:15

再生能力を活用した嗅覚障害治療の展開

司会：三輪 高喜（金沢医大），丹生 健一（神戸大）

1. 嗅覚障害モデルにおける再生機構の解明
土井 清司（神戸大）
2. 加齢に伴う嗅神経上皮の再生能低下の病態生理の検討，及びその予防治療法構築に関する研究
近藤 健二（東京大）
3. 嗅神経再生診断における分子イメージングの応用
志賀 英明（金沢医大）
4. ダイナミックに脱落・新生する嗅細胞における TRPV2 チャンネルと
インスリン様成長因子受容体の連関
柏柳 誠（旭川医大生理学）
5. マウス嗅神経の発生における IL-15 の役割（サイトカイン療法への展望）
梅原 毅（島根大）

ホテル一畑「サンシャインホール」

サンセットカンファレンス

18:30～19:30

機能性食品とアレルギー疾患

司会：荻野 敏（大阪大保健学科），榎本 雅夫（鳥取大）

基調講演：スギ花粉症緩和米の開発

高岩 文雄（農業生物資源研究所）

L-55 乳酸菌とスギ花粉症

赤木 博文（南岡山医療センター）

乳酸菌発酵ブドウ果皮・成分の I 型アレルギー抑制作用

熊沢 義雄（いわき明星大薬学部）

[平成21年10月3日 (土)]

第1会場「大ホール」

韓国鼻科学会と日本鼻科学会・交流プログラム

招待講演

8:00~9:00

Inverted Papilloma of the Sinonasal Cavity :

The Surgical Strategy of Endoscopic Management Based on the Site of Attachment

司会：黒野 祐一 (鹿児島大)

演者：Hwan-Jung Roh (Pusan National University, Pusan, Korea)

第2会場「中ホール」

International Session I

(Panel Discussion on Immunotherapy)

8:00~9:00

司会：大橋 淑宏 (アクティ大阪耳鼻咽喉科医院),

湯田 厚司 (三重大)

1. Sublingual Immunotherapy
De-Yun Wang (National University of Singapore)
2. Sublingual immunotherapy induces regulatory function of CD4⁺CD25⁺ T cells of CLN
in murine allergic rhinitis model
Kaoru Goda (Shimane University)
3. Sublingual Immunotherapy for Japanese Cedar Pollinosis
—Clinical efficacy and immunological modification in induced regulatory T cells—
Atsushi Yuta (Mie University)

第2会場「中ホール」

ランチオンセミナー4

12:00~12:50

The Clinical and Educational Application of Navigation System for

Endoscopic Sinus Surgery

司会：福田 諭 (北海道大)

演者：友田 幸一 (関西医大)

第4会場「多目的ホール」

ランチョンセミナー5

12:00~12:50

The Craniofacial and Mucosal Immune System

司会：山嵜 達也（東京大）

演者：清野 宏（東京大医科学研究所）

第5会場「大会議室」

ランチョンセミナー6

12:00~12:50

Recent Topics of Antihistamines

司会：黒野 祐一（鹿児島大）

演者：谷内 一彦（東北大機能薬理学）

第1会場「大ホール」

特別講演2

13:00~14:00

世界の中の日本 ー日本人の真の国際化とはー

司会：竹中 洋（大阪医大）

演者：櫻井よしこ（ジャーナリスト）

第1会場「大ホール」

シンポジウム2 (国際セッション)

14:00~15:30

The Role of Mucin in Acute or Chronic Sinonasal Inflammation

司会：清水 猛史 (滋賀医大),

Chang-Hoon Kim (Yonsei University, Seoul, Korea)

基調講演：Role of MUC1 Mucin during the Respiratory Track Infection and Inflammation

Kwang Chul Kim (Temple University, Philadelphia, USA)

1. ROS and Human Airway Mucus
Chang-Hoon Kim (Yonsei University College of Medicine, Seoul, Korea)
2. Role of the coagulation system in mucin production of sinonasal inflammation
Shino Shimizu (Shiga University of Medical Science)
3. The role of TGF- α for eosinophilic sinusitis
Hajime Ishinaga (Mie University)

一般演題

《10月2日(金)》

第1会場

第1群 鼻アレルギー臨床I

9:15~10:05

座長：今井 透（慈恵医大附属柏病院），松原 篤（弘前大）

1. アレルギー性鼻炎アレルゲンの暦年推移 9. ハウスダストマイト（HDM）
宇佐神 篤^{1,2}
¹東海花粉症研究所, ²うさみクリニック
2. 肥満細胞の脱顆粒とサイトカイン産生に及ぼす H1 受容体拮抗薬の作用
○清水香奈子, 青井 典明, 清水 保彦, 佐野 千晶, 川内 秀之
島根大学医学部耳鼻咽喉科
3. 沖縄県における通年花粉飛散状況及びアレルギー性鼻炎の RAST 検査結果について
○山下 懐¹, 長谷川昌宏¹, 鈴木 幹男¹, 伊志嶺 了²
¹琉球大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科, ²沖縄県立南部医療センター耳鼻咽喉科
4. 地域住民を対象とした抗原感作率調査
○松原 篤¹, 高畑 淳子¹, 長岐 孝彦¹, 新川 秀一¹, 梅田 孝², 壇上 和真², 高橋 一平²
松坂 方士²
¹弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科, ²弘前大学大学院医学研究科社会医学講座
5. スギ花粉症発症に関わる年齢、性別、および通年性抗原感作の影響
○高畑 淳子¹, 松原 篤¹, 長岐 孝彦¹, 新川 秀一¹, 梅田 孝², 壇上 和真², 高橋 一平²
松坂 方士²
¹弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科, ²弘前大学大学院医学研究科社会医学講座

第1会場

第2群 鼻アレルギー臨床Ⅱ

10:05~10:55

座長：宇佐神 篤（東海花粉症研究所），久松 建一（久松耳鼻咽喉科医院）

6. 花粉曝露室（OHIO Chamber）での花粉曝露前後の肺機能の変化について
○橋口 一弘¹，末松 潔親²，増山 敬祐³，遠藤周一郎³，後藤 穰⁴，大久保公裕⁵
¹北里研究所病院耳鼻咽喉科，²左門町クリニック，³山梨大学医学部耳鼻咽喉科
⁴日本医科大学千葉北総病院耳鼻咽喉科，⁵日本医科大学耳鼻咽喉科
7. スギ花粉症に対するモンテルカスト（シングレア®）の薬効評価—花粉曝露試験室における検討—
○伊藤加奈子¹，竹中 洋¹，櫛原 崇宏¹，柚木 歩¹，兵 佐和子¹，寺田 哲也²
¹大阪医科大学耳鼻咽喉科学教室，²洛和会音羽病院耳鼻咽喉科
8. スギ・ヒノキ科花粉症に対するベシル酸ベポタスチンの臨床効果
○伊藤 周史，内藤 健晴，三村 英也，寺島 万成，長島圭士郎，木原 彩子，清水 雅子
藤田保健衛生大学医学部耳鼻咽喉科学教室
9. スギ花粉症初期療法における第2世代抗ヒスタミン薬の投与方法に関する検討
○北村 剛一，大塚 康司，飯村 陽一，山口 太郎，鈴木 衛
東京医科大学耳鼻咽喉科学講座
10. NBIを使用した鼻粘膜誘発テストの鼻粘膜変化について
○高野 信也，森川 敬之
東京女子医科大学付属八千代医療センター

第2会場

第3群 ビデオⅠ

9:15~10:05

座長：森山 寛（慈恵医大），池田 勝久（順天堂大）

11. 鼻腔での加温・加湿機能評価の試み（呼気の温度・湿度測定から）
○野々田岳夫，細田 泰男，大谷真喜子
細田耳鼻科 EAR CLINIC
12. 骨新生を伴った鼻副鼻腔内反性乳頭腫の1症例
○都築 建三¹，竹林 宏記¹，岡 秀樹¹，坂口 明子¹，深澤啓二郎²，阪上 雅史¹
¹兵庫医科大学医学部耳鼻咽喉科，²神戸市
13. 鼻副鼻腔内反性乳頭腫に対する下甲介 Swing 法によるアプローチ
○朝子 幹也¹，河本 光平²，濱田 聡子³，鈴木 健介¹，大岡 久司¹，友田 幸一¹
¹関西医科大学耳鼻咽喉科，²済生会野江病院耳鼻咽喉科，³美杉会男山病院耳鼻咽喉科

14. Osteoplastic Frontal Sinusotomy and Reconstruction の一例

○村田 英之¹, Wolfgang Draf², 三輪 高喜¹, 友田 幸一³

¹金沢医科大学耳鼻咽喉科, ²International Neuroscience Institute HNO, ³関西医科大学耳鼻咽喉科

15. ESS 術後の自然口狭搾例に対する Balloon Sinuplasty の使用経験

○大櫛 哲史, 松脇 由典, 鴻 信義, 森山 寛

東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科教室

第2会場

第4群 ビデオⅡ

10:05~10:55

座長：古川 侑（金沢大），小宗 静男（九州大）

16. ナビゲーションシステムが有用であった多発前頭洞嚢胞の一例

○村下 秀和¹, 田中 秀峰¹, 米納 昌恵¹, 原 晃², 中川 隆之³

¹筑波学園病院耳鼻咽喉科, ²筑波大学耳鼻咽喉科, ³京都大学耳鼻咽喉科

17. 内視鏡下経蝶形骨洞頭蓋底手術の実際とその予後について

○松脇 由典¹, 常喜 達裕², 大櫛 哲史¹, 鴻 信義¹, 浅香 大也¹, 小島 純也¹, 吉川 衛¹
春名 眞一¹, 阿部 俊昭², 森山 寛¹

¹東京慈恵会医科大学医学部耳鼻咽喉科学講座, ²東京慈恵会医科大学医学部脳神経外科学講座
³獨協医科大学医学部耳鼻咽喉科学講座

18. 翼口蓋窩悪性腫瘍に対する内視鏡下経鼻的アプローチ

○兎玉 悟, 川野 利明, 鈴木 正志

大分大学医学部耳鼻咽喉科

19. White-eyed blowout fracture の一例

○宋 碩柱¹, 比野平恭之¹, 高橋 宏尚², 兵頭 政光¹

¹高知大学, ²愛媛大学医学部耳鼻咽喉科

20. 眼窩下壁骨折の病態 ～骨折の状態と眼窩骨膜および上顎洞粘膜との関係～

○柳 清¹, 森 恵莉¹, 今井 透¹, 吉田 拓人²

¹聖路加国際病院耳鼻咽喉科, ²東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科

第3会場

第5群 嗅覚臨床 I

9:15~9:55

座長：高山 幹子（東京女子医大），中島 務（名古屋大）

21. 当科における嗅覚障害

○岡 秀樹¹，都築 建三¹，竹林 宏紀¹，深澤啓二郎²，阪上 雅史¹
¹兵庫医科大学耳鼻咽喉科，²神戸市

22. 嗅覚障害の治癒に関する疫学的検討

○遠藤 麻世^{1,2}，金谷 佳織¹，鈴木 圭吾¹，吉田 剛¹，牛尾 宗貴¹，近藤 健二¹
¹東京大学医学部耳鼻咽喉科学教室，²公立昭和病院耳鼻咽喉科

23. 自発性異嗅感を訴えた症例の検討

○鎌田 英男¹，島田 哲明¹，桑原 幹夫²，古屋 信彦¹
¹群馬大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学，²前橋赤十字病院耳鼻咽喉科

24. 紙一枚で可能な「日常のにおいアンケート」による嗅覚評価

○竹林 宏紀¹，都築 建三¹，岡 秀樹¹，深澤啓二郎²，阪上 雅史²
¹兵庫医科大学病院耳鼻咽喉科，²深澤耳鼻咽喉科

第3会場

第6群 嗅覚基礎 I

9:55~10:35

座長：平川 勝洋（広島大），村上 信五（名古屋市立大）

25. Functional MRI を用いた快・不快臭い刺激による脳局所反応に関する研究

○堅田 敬太¹，坂井 信之²，土井 清司¹，丹生 健一¹
¹神戸大学大学院耳鼻咽喉科頭頸部外科，²神戸松蔭女子学院大学生生活学科

26. 嗅覚障害モデルマウスにおける嗅部粘膜障害の検討

○尾崎 慎哉，中村 善久，鈴木 元彦，村上 信五
名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉科

27. メチマゾール投与嗅神経細胞障害モデルにおける嗅球内遺伝子発現の検討

○浦長瀬昌宏，土井 清司，丹生 健一
神戸大学大学院医学研究科外科系講座耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野

28. 鼻毒性薬剤メチマゾールによる嗅上皮障害と酸化ストレス・MAPK カスケードとの関連性の検討

○坂本 幸士，金谷 佳織，鈴木 佳吾，近藤 健二，山唄 達也
東京大学医学部耳鼻咽喉科

第4会場

第7群 真菌症

9:15~9:55

座長：西崎 和則（岡山大），山下 裕司（山口大）

29. 当科における副鼻腔真菌症手術例の臨床的検討

○谷 亜希子, 多田 靖宏, 三浦 智広, 野本 美香, 西條 博之, 小野 美穂, 大森 孝一
福島県立医科大学耳鼻咽喉科

30. 眼窩先端症候群をきたした副鼻腔侵襲性アスペルギルスの一症例

○川野 健二^{1,2}, 林 千江里^{1,2}, 齊藤 達矢^{1,2}, 吉井 良太^{1,2}, 池田 勝久²
¹順天堂大学医学部付属静岡病院耳鼻咽喉科, ²順天堂大学付属順天堂医院耳鼻咽喉・頭頸科

31. 蝶形骨洞真菌症に合併した側頭下窩膿瘍症例

○橋本 誠, 御厨 剛史, 岡崎 吉紘, 菅原 一真, 山下 裕司
山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野

32. 乾酪性副鼻腔病変の手術症例の臨床検討

○松原 弘¹, 都築 建三¹, 竹林 宏記¹, 岡 秀樹¹, 深澤啓二郎², 阪上 雅史¹
¹兵庫医科大学医学部耳鼻咽喉科, ²神戸市

第4会場

第8群 感染症

9:55~10:35

座長：鈴木 賢二（藤田保健衛生大 坂文種報徳會病院），吉崎 智一（金沢大）

33. 成人急性副鼻腔炎の起炎菌の動向；Acute Rhinosinusitis Study group (ARiS) サーベイランス

○池田 頼彦, 保富 宗城, 河野 正充, 山中 昇
和歌山県立医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

34. 成人重症急性鼻副鼻腔炎に対するガレノキサシンの有効性の検討

—Phatons & ARhis サーベイランス 2008—
○玉川 俊次, 池田 頼彦, 島田 純, 戸川 彰久, 保富 宗城, 巽 夕起, 田村 真司
藤原 啓次, 山中 昇
和歌山県立医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

35. 耳鼻咽喉科領域感染症に対するガレノキサシン (GRNX) の有用性の検討と再燃調査

○八木 清香¹, 伊藤 真人¹, 三輪 高喜², 志賀 英明², 吉崎 智一¹
¹金沢大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科, ²金沢医科大学耳鼻咽喉科・頭頸科

36. 当科における内視鏡下鼻内副鼻腔手術術後のMRSA 検出率と感染対策

○西本 康兵, 増田 聖子, 東家 完, 湯本 英二
熊本大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第5会場

第9群 腫瘍

9:15~10:05

座長：吉原 俊雄（東京女子医大），桜井 一生（藤田保健衛生大）

37. 悪性腫瘍が疑われた前頭洞血瘤腫の一例

○望月優一郎，庄司 育央，渡邊 莊，金井 憲一，洲崎 春海
昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室

38. 鼻副鼻腔血瘤腫の3例

○久保田圭一，岸部 幹，吉崎 智貴，片山 昭公，高原 幹，國部 勇，片田 彰博
林 達哉，原測 保明
旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

39. 内視鏡手術が有用であった若年性鼻咽腔血管線維腫の一例

○高橋 宏尚，岡田 昌浩，暁 清文
愛媛大学医学部耳鼻咽喉科

40. 内視鏡下に摘出し得た若年性血管線維腫の検討

○金子 敏彦¹，朝子 幹也²，泉川 雅彦²，鈴木 健介²，友田 幸一²
¹関西医科大学附属滝井病院耳鼻咽喉科，²関西医科大学附属枚方病院耳鼻咽喉科

41. 鼻骨に発生した海綿状血管腫の1例

○浅野 純志，椋代 茂之，蒔拔 陽子，浜 雄光，安田 誠，久 育男
京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室

第5会場

第10群 鼻副鼻腔臨床 I

10:05~10:55

座長：細井 裕司（奈良県立医大），金井 憲一（昭和大）

42. 喉頭摘出手術施行症例における副鼻腔陰影の変化

○古田 厚子，金井 憲一，洲崎 春海
昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室

43. 慢性副鼻腔炎症例における呼吸機能の検討

○假谷 伸，岡野 光博，檜垣 貴哉，牧原靖一郎，野田 洋平，西崎 和則
岡山大学医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科

44. 原発性線毛運動不全の同胞例

○竹内 万彦¹, 小川 覚², 中谷 中³, 田中 孝明⁴, 白井 智子⁵, 増田佐和子⁵

¹三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科, ²三重大学医学部電顕室

³三重大学医学部附属病院オーダーメイド医療部, ⁴国立病院機構三重病院小児科

⁵国立病院機構三重病院耳鼻咽喉科

45. 鼻腔腫瘍の臨床的検討

○成尾 一彦, 細井 裕司

奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科

46. デジタル一般撮影装置機能トモシンセシス撮影の鼻副鼻腔疾患における有用性

○余田 敬子, 西田 超, 新井 寧子

東京女子医科大学東医療センター耳鼻咽喉科

第6会場

第11群 睡眠時無呼吸

9:15~9:45

座長：宮崎総一郎（滋賀医大 睡眠学）

47. 新しい効果判定基準による鼻腔整形術のいびき・睡眠時無呼吸低呼吸症候群に対する効果

○久松 建一¹, 牧山 清², 平井 良治²

¹土浦いびき・睡眠時呼吸障害センター, ²日本大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野

48. 睡眠時無呼吸症候群における肥満と鼻腔開存度との関係

○多賀谷満彦, 中田 誠一, 寺西 正明, 中島 務

名古屋大学大学院医学系研究科頭頸部・感覚器外科学講座耳鼻咽喉科学

49. 小児閉塞性睡眠時無呼吸患者の鼻呼吸困難例の検討

○樋上 茂, 森實 理恵, 竹内 裕美, 北野 博也

鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

第6会場

第12群 小児・形態異常・他

9:45~10:45

座長：石川 和夫（秋田大）, 工藤 典代（千葉県立保健医療大）

50. CT計測から考えられた上顎骨の発育様式

○高野 信也, 森川 敬之

東京女子医科大学付属八千代医療センター

5 1. 新生児後鼻孔閉鎖症に対する治療経験

○本田 耕平, 浅香 力, 石川 和夫
秋田大学医学部感覚器学講座耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野

5 2. 当科で経験した後天性後鼻孔狭窄・閉鎖症の2症例

○吉田 剛, 金谷 佳織, 鈴木 佳吾, 近藤 健二, 山唄 達也
東京大学医学部附属病院耳鼻咽喉科

5 3. 小児副鼻腔炎における超音波検査の応用

深見 雅也
深見耳鼻咽喉科

5 4. 重症度分類に基づいた小児急性鼻副鼻腔炎診療

松原 茂規
松原耳鼻いんこう科

5 5. 当科における小児副鼻腔炎手術症例の検討

○小泉さおり, 月舘 利治, 今野 渉, 中島 逸男, 深美 悟, 平林 秀樹, 春名 眞一
獨協医科大学耳鼻咽喉科

第1会場

第13群 指定 内反性乳頭腫 I

17:20~18:00

座長：湯本 英二（熊本大），鈴木 幹男（琉球大）

5 6. 鼻副鼻腔内反性乳頭腫症例の検討

○吉田 尚弘, 菅原 充, 吉崎 直人, 小野寺 亮
東北公済病院耳鼻咽喉科

5 7. 上顎洞内反性乳頭腫に対する切除方法の検討

○飯村 慈朗, 鴻 信義, 浅香 大也, 重田 泰史, 波多野 篤, 森山 寛
東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室

5 8. 鼻副鼻腔内反性乳頭腫の臨床的検討

○西川 仁¹, 舘田 勝²
¹いわき市立総合磐城共立病院耳鼻咽喉科, ²岩手医科大学耳鼻咽喉科

5 9. 鼻副鼻腔内反性乳頭腫症例の検討

○小川富美雄, 柴山 将之, 瀬野 悟史, 清水 猛史
滋賀医科大学耳鼻咽喉科

第2会場

第14群 悪性腫瘍 I

17:20~18:00

座長：岡本 牧人（北里大），家根 旦有（近畿大 奈良病院）

60. 鼻副鼻腔に発生した sinonasal hemangiopericytoma の1例
○菅原 充, 吉田 尚弘, 吉崎 直人, 小野寺 亮
東北公済病院耳鼻いんこう科
61. 鼻中隔原発軟骨肉腫の3症例
○増田 聖子, 東家 完, 讃岐 徹治, 湯本 英二
熊本大学耳鼻咽喉科頭頸部外科
62. 鼻腔内に発生した成人の横紋筋肉腫症例
○福辻 賢治, 秋定 健, 森 幸威, 兵 行義, 原田 保
川崎医科大学耳鼻咽喉科
63. 副鼻腔（右上顎洞）原発の横紋筋肉腫（Alveolar rhabdomyosarcoma）の1症例
○中井 義紀¹, 家根 旦有¹, 榊井 貴史¹, 米倉 竹夫², 西田 吉直³
¹近畿大学医学部奈良病院耳鼻咽喉科, ²近畿大学医学部奈良病院小児外科, ³大阪府

第3会場

第15群 嗅覚臨床 II

17:20~18:00

座長：大木 幹文（東邦大 大橋病院），野中 学（日本医大 多摩永山病院）

64. 感冒による嗅覚障害患者の検討
○野村 智幸, 奥村 仁, 佐藤 裕子, 石岡孝二郎, 大野 雅昭, 宮島 宏美, 高橋 姿
新潟大学医学部耳鼻咽喉科
65. 嗅覚障害と篩骨洞病変の関係
○竹尾 哲, 小林 正佳, 西田 幸平, 坂井田 寛, 北野 雅子, 萩原 仁美, 竹内 万彦
三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科
66. 当科における鼻副鼻腔手術症例の嗅覚障害についての検討
○大野 雅昭, 野村 智幸, 奥村 仁, 石岡孝二郎, 佐藤 裕子, 宮島 宏美, 高橋 姿
新潟大学医学部耳鼻咽喉科
67. 外傷性嗅覚障害例での画像診断と治療成績
○島田 哲明, 鎌田 英男, 古屋 信彦
群馬大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科頭頸部外科学

第4会場

第16群 リンパ腫

17:20~18:00

座長：高橋 姿（新潟大），原渕 保明（旭川医大）

68. 鼻性NK/T細胞リンパ腫におけるCD70の発現

○吉野 和美, 片山 昭公, 岸部 幹, 長門 利純, 高原 幹, 原渕 保明
旭川医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

69. 鼻性NK/T細胞リンパ腫におけるmicroRNAの発現

○岸部 幹, 吉野 和美, 長門 利純, 高原 幹, 片山 昭公, 林 達哉, 原渕 保明
旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

70. 鼻副鼻腔に発生した髄外性形質細胞腫の一例

○瀬野 悟史, 柴山 将之, 小川富美雄, 清水 猛史
滋賀医科大学医学部医学科

71. 上顎洞形質細胞腫の1症例

○鈴木久美子¹, 斎藤真貴子², 倉富勇一郎¹, 井之口 昭¹
¹佐賀大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座, ²佐賀県立病院好生館耳鼻咽喉科

第5会場

第17群 鼻アレルギー臨床Ⅲ

17:20~18:00

座長：増山 敬祐（山梨大），寺田 哲也（洛和会音羽病院）

72. スギ花粉症有症時における抗ヒスタミン薬の中枢抑制作用の検討

○鈴木 立俊, 岡本 牧人, 横堀 学, 岡本 旅人
北里大学医学部耳鼻咽喉科

73. シラカンバ花粉症患者に対するQOL実態調査およびロイコトリエン受容体拮抗剤の有用性の検討

○長門 利純, 森合 重誉, 吉崎 智貴, 林 達哉, 原渕 保明
旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

74. プランルカスト追加投与による短期QOL改善効果

○菅原 一真¹, 橋本 誠¹, 御厨 剛史¹, 大久保公裕², 山下 裕司¹
¹山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野, ²日本医科大学耳鼻咽喉科

75. スギ花粉症患者に対するQOL調査—特異的免疫療法の効果を中心に—

○松岡 伴和¹, 高橋 吾郎², 松崎 全成¹, 増山 敬祐¹
¹山梨大学大学院医学工学総合研究部耳鼻咽喉科・頭頸部外科, ²浜松医科大学耳鼻咽喉科

第6会場

第18群 鼻副鼻腔臨床Ⅱ

17:20~17:50

座長：高橋 晴雄（長崎大）

76. 鼻副鼻腔内に進展した前頭蓋底髄膜腫の2症例

○山岸 達矢, 石岡孝二郎, 野村 智幸, 高橋 姿
新潟大学医学部耳鼻咽喉科

77. 当科における蝶形骨洞単独病変19例の検討

○高崎 賢治, 隈上 秀高, 江夏 薫, 渡邊 毅, 高橋 晴雄
長崎大学附属病院耳鼻咽喉科

78. 特発性蝶形骨洞髄液漏症例

○坂井田 寛, 小林 正佳, 竹内 万彦
三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科

《10月3日（土）》

第1会場

第19群 指定 内反性乳頭腫Ⅱ

9:00~9:40

座長：東野 哲也（宮崎大），川内 秀之（島根大）

79. 鼻副鼻腔内反性乳頭腫におけるサイトケラチン14の発現と再発症例の検討

○高野 賢一, 亀倉 隆太, 松宮 弘, 氷見 徹夫
札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科

80. 嗅神経芽細胞腫と鑑別を要した内反性乳頭腫の一例

○森 幸威, 兵 行義, 秋定 健, 原田 保
川崎医科大学耳鼻咽喉科

81. 術中に内反性乳頭腫と判明した一側性上顎洞病変症例

○水町 貴諭, 中丸 裕爾, 高木 大, 福田 諭
北海道大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野

82. 当科における副鼻腔乳頭腫の治療成績

○鈴木 康弘, 岩崎 朱見, 萩野 幸治, 喜多村 健
東京医科歯科大学医学部耳鼻咽喉科

第1会場

第20群 指定 内反性乳頭腫Ⅲ

9:40~10:20

座長：今野 昭義（総合南東北病院），菅澤 正（埼玉医大国際医療センター）

83. 手術をおこなった内反性乳頭腫の検討

○鈴木 幹男，長谷川昌宏，山下 懐，上原 健
琉球大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科

84. 鼻副鼻腔内反性乳頭腫に対する Transnasal Endoscopic Medial Maxillectomy の工夫

○鈴木 元彦，中村 善久，尾崎 慎哉，村上 信五
名古屋市立大学大学院医学研究科

85. 鼻副鼻腔乳頭腫の癌化，癌合併例の検討

○乾 崇樹，荒木 倫利，吉村 勝弘，竹中 洋
大阪医科大学感覚器機能形態医学講座耳鼻咽喉科学教室

86. 腺癌を合併した副鼻腔内反性乳頭腫の一例

○中村 善久，尾崎 慎哉，鈴木 元彦，村上 信五
名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉科

第1会場

第21群 ESS

10:20~11:00

座長：鴻 信義（慈恵医大）

87. 内視鏡手術を行った前頭洞嚢胞症例の検討

○長谷川昌宏，山下 懐，上原 健，新濱 明彦，鈴木 幹男
琉球大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学

88. 内視鏡下副鼻腔手術中にくも膜下出血を来した1症例

○田中 秀峰¹，村下 秀和¹，米納 昌恵¹，綾 大介²，原 晃³
¹筑波学園病院耳鼻咽喉科，²筑波学園病院麻酔科，³筑波大学大学院人間総合科学研究科

89. 顎下腺摘出術を同時に施行し，術中大出血をきたした ESS 症例

○太田 康，椿 恵樹，飯野ゆき子
自治医科大学さいたま医療センター耳鼻咽喉科

90. ESS 再手術症例の検討

○池田 浩己^{1,2}，三好 拓志¹，竹林 慎治¹，三浦 誠¹，友田 幸一²
¹日本赤十字社和歌山医療センター耳鼻咽喉科，²関西医科大学耳鼻咽喉科

第1会場

第22群 鼻アレルギー基礎 I

11:00~11:50

座長：岡野 光博（岡山大），鈴木 元彦（名古屋市立大）

- 9 1. スギ花粉症に対する H1 受容体拮抗薬を用いた初期療法の作用機序の検討
 ○黒田 若奈¹，近藤 勇人³，北村 嘉章²，水口 博之³，福井 裕行³，武田 憲昭²
¹屋島総合病院耳鼻咽喉科，²徳島大学医学部耳鼻咽喉科，³徳島大学薬学部分子薬物学
- 9 2. 鼻粘膜血管における PGE の反応
 ○菊池 恒¹，今吉正一郎¹，山内 智彦²，市村 恵一¹
¹自治医科大学医学部耳鼻咽喉科，²県立南会津病院耳鼻咽喉科
- 9 3. スギ花粉症における症状および末梢血単核細胞応答におけるヒノキ感作の意義について
 ○檜垣 貴哉，岡野 光博，牧原靖一郎，假谷 伸，西崎 和則
 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学
- 9 4. 鼻粘膜上皮における IL-25 産生についての検討
 ○亀倉 隆太¹，高野 賢一¹，郷 充¹，小島 隆²，澤田 典均²，氷見 徹夫¹
¹札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科，²札幌医科大学医学部病理学第 2
- 9 5. 鼻アレルギー局所における GATA-3，T-bet 陽性細胞に関する検討
 ○白崎 英明，才川 悦子，氷見 徹夫
 札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科

第2会場

第23群 International Session II

9:00~10:00

座長：岸本 誠司（東京医歯大）

Kwang-Moon Kim (Yonsei University, Seoul, Korea)

- 9 6. STUDY ON RECENT EXPERIENCED PATIENTS WITH SKULL BASE SURGERY
 ○Kenji SUZUKI, Toshiyuki FUJISAWA
 Department of Otolaryngology, Second Hospital, Fujita Health University
- 9 7. —Balloon Sinuplasty—The experience of the new sinus surgery technique & consideration
 ○HISASHI OOKA, MIKIYA ASAKO, SATOKO HAMADA, KOHEI KAWAMOTO
 KOICHI TOMODA
 Department of Otolaryngology and Head and neck surgery, Kansai Medical University

98. Endoscopic sinus surgery for the antrochoanal polyp originated from the anterior maxillary sinus, using a 135° reflective CO₂ Laser
○Kiminori SATO², Tadashi NAKASHIMA¹
¹Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Kurume University, Kurume, Japan
²Sato Clinic & Hospital
99. Cranionasal resection of olfactory neuroblastoma with an aid of nasal endoscope
○Yosuke ARIIZUMI¹, Ryosuke KAMIYAMA², Atsunobu TSUNODA¹, Taro SUGIMOTO¹
Seiji KISHIMOTO³
¹Department of Otorhinolaryngology, Tokyo Medical and Dental University
²Department of Head and Neck, Cancer Institute Ariake Hospital
³Department of Head and Neck Surgery, Tokyo Medical and Dental University

第2会場

第24群 International Session III

10:00~11:00

座長：間島 雄一（市立伊勢総合病院）

Sung Wan Kim (Kyunghee University, Seoul, Korea)

100. Three dimensional classification of nasal septum deviation and its surgical indication for septorhinoplasty
○Yukiko HAMAMOTO, Nobuo KUBO
Department of Otolaryngology, Osaka Dental University
101. Does anatomical variations of middle turbinate influence the nasal septal deviation and paranasal sinus disease?
○Jin Kook Kim, Jae Hoon Cho, Yong Soo Chung
Department of Otorhinolaryngology, Konkuk University, School of Medicine, Seoul, Korea
102. Multisession Cyberknife radiosurgery for the treatment of advanced-stage Juvenile nasopharyngeal angiofibroma
○Shinichiro MIYAZAKI¹, Yutaka TAKUSAGAWA²
¹Cyberknife Center of Tokyo, Japanese Red Cross Society, Medical Center
²Department of Neurosurgery, Mitsui Memorial Hospital
103. Experience of Endoscopic Sinus Surgery for children
○TOSHIYUKI HORIKAWA¹, Shinji Tatsutomi², Tomokazu Yoshizaki²
¹Department of Otolaryngology, Fukui Saiseikai Hospital
²Department of Otolaryngology, School of Medicine, Kanazawa University

第2会場

第25群 International Session IV

11:00~11:45

座長：山嵜 達也（東京大）

Tae Young Jang (Inha University College of Medicine, Incheon, Korea)

104. The Role of Acoustic rhinometry in Nasal provocation test

Tae Young Jang

Department of Otorhinolaryngology- Head and Neck Surgery,

Inha University College of Medicine, Incheon, Korea

105. Regulation of MUC5AC by Hypoxia in Human Airway Epithelia

○Chang-Hoon Kim, MD, PhD^{1,2}, Jeung-Gweon Lee, MD, PhD^{1,2}, Joo-Heon Yoon, MD, PhD^{1,2,3,4}

¹Department of Otorhinolaryngology, ²The Airway Mucus Institute

³Research Center for Human Natural Defense System (RCHNDS)

⁴BK21 Project for Medical Science, Yonsei University College of Medicine, Seoul, Korea

106. The association of bronchial asthma, eosinophilic chronic rhinosinusitis and eosinophilic otitis media as “one air way, one disease”

○Mariko KAWAKAMI¹, Junichi ISHITOYA¹, Yasunori SAKUMA¹, Osamu SHIONO¹

Toshio KAWANO¹, Masanori KOMATSU², Mamoru TSUKUDA²

¹Department of Otolaryngology, Yokohama City University Medical Center

²Department of Biology and Function in the Head and Neck, Yokohama City University Graduate School of Medicine

第3会場

第26群 鼻副鼻腔臨床Ⅲ

9:00~9:30

座長：飯田 政弘（東海大）

107. 視力障害を合併した炎症性副鼻腔疾患症例の検討

○関根 基樹, 竹尾 輝久, 飯田 政弘

東海大学医学部耳鼻咽喉科

108. 視器障害を呈した副鼻腔疾患の臨床的検討

○増田 晋作, 寺西 正明, 多賀谷満彦, 中田 誠一, 中島 務

名古屋大学大学院医学系研究科頭頸部・感覚器外科学耳鼻咽喉科

109. 鼻性視神経症の4例

○柴山 将之¹, 瀬野 悟¹, 小川富美雄¹, 小河 孝夫¹, 大道千奈津¹, 櫻井 弘徳², 清水 猛史¹

¹滋賀医科大学耳鼻咽喉科, ²日野記念病院

第3会場

第27群 手術 I

9:30~10:20

座長：中川 尚志（福岡大），比野平恭之（高知大）

110. 内視鏡下副鼻腔手術での粘膜弁の術後成績について

○御厨 剛史¹，吉田 周平¹，橋本 誠¹，綿貫 浩一²，山下 裕司¹

¹山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野，²長門総合病院耳鼻咽喉科

111. 術後性上顎嚢胞の手術アプローチと術後成績に関する検討

○馬場信太郎，金谷 佳織，鈴木 佳吾，吉田 剛，近藤 健二，山嵜 達也

東京大学医学部耳鼻咽喉科

112. Balloon sinuplasty による慢性副鼻腔炎の治療経験

○加瀬 香，飯塚 崇，井下 綾子，岡田 弘子，本間 博友，古川 正幸，楠 威志
池田 勝久

順天堂大学医学部附属順天堂医院耳鼻咽喉科

113. 眼窩底骨折に対するリボン状シリコンプレートの使用経験

○坂田 俊文¹，村上 一索¹，中川 尚志²

¹福岡大学筑紫病院耳鼻咽喉科，²福岡大学医学部耳鼻咽喉科学教室

114. 当科における鼻内 DCR 症例の検討

○浜 雄光^{1,2}，安田 誠¹，浅野 純志¹，萌拔 陽子¹，荒木 美治³，渡辺 彰英⁴，久 育男¹

¹京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室，²浜耳鼻咽喉科医院

³愛生会山科病院眼科，⁴京都府立医科大学眼科学教室

第3会場

第28群 手術 II

10:20~11:20

座長：大森 孝一（福島県立医大），加瀬 康弘（埼玉医大）

115. 内視鏡下経鼻的アプローチを行った斜台・錐体尖部病変の一症例

○岡本 朋代¹，児玉 悟¹，粉井 泰朋²，鈴木 正志¹

¹大分大学医学部耳鼻咽喉科，²大分大学医学部脳神経外科

116. 鼻中隔矯正術の患者満足度を与える効果

○西池 季隆，村田 潤子，小川 真，猪原 秀典

大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科

117. Short endoscope (Semi-rigid 型) の使用経験

○月舘 利治¹，小泉さおり¹，春名 眞一¹，小澤 仁²

¹獨協医科大学耳鼻咽喉科，²小沢耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック

118. 内視鏡下鼻内手術における映像画質改善装置 (RePure-L) の使用経験

○和田 弘太^{1,2}, 増田 文子¹, 森 文¹, 石井 正則¹, 森 恵莉², 柳 清²

¹東京厚生年金病院耳鼻咽喉科, ²聖路加国際病院耳鼻咽喉科

119. 市中病院におけるナビゲーションシステムの使用経験

○奥村 仁, 橋本 茂久, 富樫 孝文, 渡辺 順

新潟市民病院耳鼻咽喉科

120. 鼻副鼻腔手術クリニカルパスの当科での現状

○三浦 智広, 多田 靖宏, 西條 博之, 谷 亜希子, 大森 孝一

福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科学講座

第3会場

第29群 鼻中隔膿瘍

11:20~11:50

座長：枝松 秀雄 (東邦大)

121. 鼻中隔膿瘍の2例

○篠原 宏, 雁金理華子

総合新川橋病院

122. 鼻中隔膿瘍の2症例

○小泉めぐみ¹, 吉橋 理恵², 石尾健一郎²

¹公立昭和病院耳鼻咽喉科, ²東京都立墨東病院耳鼻咽喉科

123. 経鼻的下垂体手術後に発症した鼻中隔膿瘍の1症例

○吉福 孝介, 黒野 祐一

鹿児島大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第4会場

第30群 鼻アレルギー臨床Ⅳ

9:00~9:30

座長：暁 清文（愛媛大）

124. 鼻アレルギー患者を対象としたアンケート調査

○多田 靖宏, 谷 亜希子, 三浦 智広, 野本 美香, 西條 博之, 小野 美穂, 小川 洋
大森 孝一
福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科耳鼻咽喉科

125. スギ大量飛散期における花粉症患者の満足度調査

○木谷 卓史, 高橋 宏尚, 暁 清文
愛媛大学医学部耳鼻咽喉科

126. 花粉飛散量からみたスギ花粉症患者の症状および QOL : 2006~2009年の比較

○小柳 桃朱¹, 加藤 千晶¹, 南 由優¹, 荻野 敏¹, 入船 盛弘²
¹大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻, ²NPO 大阪アレルギー・健康支援機構 (OHCASS)

第4会場

第31群 鼻アレルギー臨床Ⅴ

9:30~10:10

座長：森 望（香川大）, 大久保公裕（日本医大）

127. スギ花粉症患者の労働生産性と症状・QOL の関連

○南 由優¹, 加藤 千晶¹, 荻野 敏¹, 入船 盛弘²
¹大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻, ²NPO 大阪アレルギー・健康支援機構 (OHCASS)

128. スギ花粉症患者の症状・QOL・日中の眠気：2008年と2009年の比較

○加藤 千晶, 南 由優, 荻野 敏
大阪大学医学系研究科

129. スギ花粉症の眠気に関する検討

○千葉伸太郎¹, 澤田 弘毅¹, 吉村 剛², 浅香 大也², 内田 亮², 太田 正治¹, 森山 寛²
¹太田総合病院耳鼻咽喉科, ²東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室

130. リアルタイムモニターの花粉数とスギ花粉症患者の睡眠障害

○後藤 崇成¹, 太田 伸男¹, 鈴木 祐輔¹, 青柳 優¹, 桜井 真一², 稲村 和俊³, 大久保公裕⁴
¹山形大学医学部情報構造統御学講座耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野
²置賜総合病院耳鼻咽喉科, ³山形県立河北病院耳鼻咽喉科, ⁴日本医科大学耳鼻咽喉科

第4会場

第32群 鼻アレルギー臨床Ⅵ

10:10~11:10

座長：八尾 和雄（神奈川歯大），Ruby Pawankar（日本医大）

131. スギ花粉症患者に対する乳酸菌摂取の臨床的検討

○米倉 修二，櫻井 大樹，稲嶺 絢子，堀口 茂俊，花澤 豊行，岡本 美孝
千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科頭頸部腫瘍学

132. スギ花粉症に対するボツリヌス治療の有効性の検討（E-BOAT study）

○上條 篤¹，高橋 吾郎²，森山 元大¹，宮田 政則¹，松崎 全成¹，松岡 伴和¹，山本 卓典¹
初鹿 恭介¹，岡本 篤司¹，増山 敬祐¹
¹山梨大学大学院医学工学総合研究部耳鼻咽喉科・頭頸部外科，²浜松医科大学耳鼻咽喉科

133. トリクロール酢酸下甲介化学剤手術アレルギー性鼻炎治療の有用性

—Th2細胞浸潤に対する鼻中隔彎曲症の影響—

○白井 大祐¹，八尾 和雄¹，栗原 里佳¹，西山耕一郎¹，岡本 牧人²，佐藤賢太郎³，山本 一博³
井口 芳明⁴
¹神奈川歯科大学医科学系耳鼻咽喉科学講座，²北里大学耳鼻咽喉科，³東京都，⁴神奈川県

134. 下甲介粘膜下焼灼術後のアレルギー性鼻炎粘膜の組織所見

○岡本 旅人，鈴木 立俊，横堀 学，岡本 牧人
北里大学医学部耳鼻咽喉科

135. 当科で行った後鼻神経切断術の評価

○黒田 優美，上條 篤，松岡 伴和，森山 元大，増山 敬祐
山梨大学大学院医学工学総合研究部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

136. Rhinolight によるアレルギー性鼻炎に対する光線治療

○久保 伸夫¹，大久保公裕²，朝子 幹也³
¹大阪歯科大学耳鼻咽喉科，²日本医科大学耳鼻咽喉科，³関西医科大学耳鼻咽喉科

第4会場

第33群 鼻副鼻腔臨床Ⅳ

11:10~11:50

座長：出島 健司（京都第二赤十字病院）

137. 当院におけるアスピリン喘息症例の検討

○松本 亮典, 小川 晃弘, 牧野 琢丸, 宮武 智実
姫路聖マリア病院

138. 喘息を合併する慢性副鼻腔炎に対するステロイド点鼻と
モンテルカスト併用治療1年間の効果(第2報)

○草間 薫¹, 野中 学¹, 荻原 望¹, 酒主 敦子², パワンカール ルビー², 八木 聡明²
¹日本医科大学多摩永山病院耳鼻咽喉科, ²日本医科大学付属病院耳鼻咽喉科

139. 喘息に伴う慢性副鼻腔炎症例のESS前後のQOL評価

○福島 慶, 森實 理恵, 竹内 裕美, 北野 博也
鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉頭頸部外科学分野

140. 術前経口ステロイド薬投与は喘息合併副鼻腔炎のESS術後予後を改善するか?

出島 健司
京都

第5会場

第34群 嗅覚基礎Ⅱ

9:00~9:40

座長：井之口 昭（佐賀大），大谷 浩（島根大 解剖学）

141. マウス嗅粘膜における endocytosis：経鼻腔投与と経静脈投与の比較

○金谷 佳織, 近藤 健二, 鈴木 佳吾, 坂本 幸士, 山嵜 達也
東京大学医学部耳鼻咽喉科

142. マウス嗅上皮における TRP チャネルの発現について

○中下 陽介, 呉 奎真, 宮原 伸之, 石野 岳志, 竹野 幸夫, 平川 勝洋
広島大学大学院耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学

143. 嗅上皮における老化沈着物質リポフスチンの分布～年齢での比較～

○鈴木 佳吾, 近藤 健二, 坂本 幸士, 山嵜 達也
東京大学医学部耳鼻咽喉科

144. 匂い源の左右方向感知に関与するラット嗅皮質ニューロン

○菊田 周^{1,2}, 柏谷 英樹², 角田 晃一⁴, 山嵜 達也³, 森 憲作²
¹独立行政法人国立病院機構災害医療センター耳鼻咽喉科, ²東京大学医学部細胞分子生理
³東京大学医学部耳鼻咽喉科, ⁴東京医療センター人工臓器機器開発研究部門

第5会場

第35群 嗅覚臨床Ⅲ

9:40~10:10

座長：朝子 幹也（関西医大）

145. 日本語版 UPSIT の日本人に対する有用性の検討

○小林 正佳¹, 荻原 仁美¹, 西田 幸平¹, 北野 雅子¹, 竹内 万彦¹, リチャード ドテイ²

¹三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科

²米国ペンシルバニア大学耳鼻咽喉科頭頸部外科嗅覚味覚センター

146. 簡易嗅覚検査によるパーキンソン病の診断の試み

○本間 博友¹, 小早川 達², 池田 勝久¹

¹順天堂大学医学部耳鼻咽喉・頭頸科, ²産業技術総合研究所人間福祉医工学研究部門

147. カード型嗅覚識別検査「Open Essence」の臨床的有用性の検討

○西田 幸平, 小林 正佳, 荻原 仁美, 北野 雅子, 竹尾 哲, 竹内 万彦

三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科

第5会場

第36群 嗅覚臨床Ⅳ

10:10~10:50

座長：三辺 武幸（昭和大 藤が丘病院）

148. 静脈性嗅覚検査の臨床的有用性についての検討

○小河 孝夫, 清水 猛史, 瀬野 悟史, 小川富美雄, 柴山 将之

滋賀医科大学医学部耳鼻咽喉科学教室

149. 嗅覚事象関連磁場・電位を用いた他覚的嗅覚検査法の試み

○小早川 達¹, 太田 康²

¹産業技術総合研究所人間福祉医工学研究部門

²自治医科大学附属さいたま医療センター耳鼻咽喉科

150. 近赤外線分光法を用いた副鼻腔手術前後の嗅覚改善の検討

○唐木 将行¹, 小林 英治², 森 望¹

¹香川大学医学部耳鼻咽喉科, ²内海病院耳鼻咽喉科

151. 嗅覚障害症例に対する漢方治療の検討

○内田 淳, 古田 厚子, 洲崎 春海

昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室

第5会場

第37群 悪性腫瘍Ⅱ

10:50~11:40

座長：中島 庸也（東京歯科大 市川総合病院），平林 秀樹（獨協医大）

152. 当院における鼻副鼻腔原発悪性黒色腫の検討

○渡辺 統星, 小泉さおり, 今野 渉, 月舘 利治, 平林 秀樹, 春名 眞一
獨協医科大学耳鼻咽喉科

153. 涙嚢原発移行上皮癌の一例

○松宮 弘, 坪田 大, 新谷 朋子, 郷 充, 才川 悦子, 亀倉 隆太, 氷見 徹夫
札幌医科大学耳鼻咽喉科

154. 鼻腔原発上皮筋上皮癌の1例

○崩拔 陽子¹, 安田 誠¹, 浜 雄光², 久 育男¹, 木村 隆保³, 大村 学⁴
¹京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科, ²浜耳鼻咽喉科医院
³大津市民病院, ⁴社会保険神戸病院

155. 外側咽頭後リンパ節転移を伴った鼻腔, 腺扁平上皮癌の1例

○酒主 敦子, 中溝 宗永, 増野 聡, 稲井 俊太, 横島 一彦, 八木 聡明
日本医科大学耳鼻咽喉科学教室

156. 当科で治療した鼻副鼻腔非扁平上皮癌

○堀内 長一, 松田 秀樹, 渡辺 牧子, 小松 正規, 佃 守
横浜市大医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第6会場

第38群 気道の免疫・他

9:00~9:30

座長：鈴木 正志（大分大）

157. NKT細胞と樹状細胞による上気道粘膜免疫応答の誘導

○野田 謙二, 児玉 悟, 鈴木 正志
大分大学医学部耳鼻咽喉科

158. 種々の病原体由来物質による気道線維芽細胞からのRANTES産生

○荻原 望, 野中 学, 福元 晃, 酒主 敦子, パワンカール ルビー, 草間 薫
八木 聡明
日本医科大学耳鼻咽喉科

159. 気道上皮細胞におけるヒストン脱アセチル化酵素の役割

○高木 大, 中丸 裕爾, 福田 諭
北海道大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野

第6会場

第39群 好酸球性副鼻腔炎

9:30~10:10

座長：石戸谷淳一（横浜市立大附属市民総合医療センター）

160. 好酸球性副鼻腔炎症におけるエンテロトキシンの作用メカニズムの解析とPGE2製剤による制御

○岡野 光博, 檜垣 貴哉, 仮谷 伸, 牧原靖一郎, 西崎 和則

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学

161. 好酸球性副鼻腔炎症例におけるカンジダアレルギーの検討

○松根 彰志, 吉福 孝介, 牧瀬 高穂, 大堀純一郎, 黒野 祐一

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

162. 外来診療における好酸球性副鼻腔炎の診断

○佐久間康德¹, 石戸谷淳一¹, 川上真理子¹, 塩野 理¹, 河野 敏朗¹, 佃 守²¹横浜市立大学市民総合医療センター耳鼻咽喉科²横浜市立大学大学院医学研究科頭頸部生体機能・病態医科学

163. 好酸球性副鼻腔炎の治療と下気道病変

○島田 純, 戸川 彰久, 池田 頼彦, 玉川 俊次, 藤原 啓次, 山中 昇

和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第6会場

第40群 鼻副鼻腔基礎

10:10~11:00

座長：渡辺 建介（獨協医大 越谷病院），鈴木 秀明（産業医大）

164. ヒト鼻粘膜上皮細胞を用いたRSウイルス感染モデルの確立と上皮タイト結合への影響

○正木 智之¹, 小島 隆², 大國 毅¹, 小笠原徳子¹, 岡林 環樹³, 藤井 暢弘³, 堤 裕幸⁴澤田 典均², 氷見 徹夫¹¹札幌医科大学耳鼻咽喉科学講座, ²札幌医科大学病理学第二講座³札幌医科大学微生物学講座, ⁴札幌医科大学小児科学講座

165. 慢性副鼻腔炎におけるIL-17A陽性細胞の発現とその臨床的意義

○牧原靖一郎, 岡野 光博, 檜垣 貴哉, 野田 洋平, 金井 健吾, 假谷 伸, 西崎 和則

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学

166. 喘息を伴った副鼻腔炎におけるIL-17Aの役割

○齊藤 達矢, 楠 威志, 八尾 亨, 川野 健二, 横井 秀格, 池田 勝久

順天堂大学耳鼻咽喉科学教室

167. ビタミンCと水素水の鼻粘膜上皮バリア機能に対する効果

○三輪 正人¹, 阿部実恵子¹, 廣瀬 壮¹, 中島 規幸¹, 呉 松晃¹, 蓮 琢也¹, 三輪真由美²
渡辺 建介¹

¹獨協医科大学越谷病院耳鼻咽喉科, ²はりま坂耳鼻咽喉科

168. ヒト下鼻甲介における温度感受性TRPチャンネルの発現の検討

○柴田 美雅, 若杉 哲郎, 寶地 信介, 北村 拓朗, 鈴木 秀明
産業医科大学医学部耳鼻咽喉科

第6会場

第41群 症例 I

11:00~11:40

座長：峯田 周幸（浜松医大），宮口 衛（東大阪市立総合病院）

169. 腫瘍性病変が疑われた特発性眼窩内血腫の一例

○能田 淳平, 高橋 宏尚, 岡田 昌浩, 暁 清文
愛媛大学医学部耳鼻咽喉科

170. 医原性が疑われた一側性副鼻腔炎の1例

○門田 哲弥, 金井 憲一, 洲崎 春海
昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室

171. 前頭開頭術後の異物による前頭洞炎の1例

○宮野 一樹¹, 中屋 宗雄¹, 渡辺 健太¹, 阿部 和也¹, 湯山 隆次²
¹都立府中病院耳鼻咽喉科, ²都立府中病院脳神経外科

172. 当科で治療を行った鼻腔逆生歯牙の一例

○東家 完, 湯本 英二, 増田 聖子, 西本 康兵
熊本大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第1会場

第42群 鼻腔通気

15:30~16:10

座長：内藤 健晴（藤田保健衛生大），竹内 裕美（鳥取大）

173. 咽頭弁形成術後児の鼻腔抵抗についての検討

○堀部 晴司, 清水 雅子, 服部 忠夫, 三村 英也, 堀部 智子, 岡田 達佳, 岩田 義弘
内藤 健晴
藤田保健衛生大学医学部耳鼻咽喉科学教室

174. 鼻疾患の診断治療における Acoustic Rhinometry の再検討

○大木 幹文, 山口 宗太, 大久保はるか, 石井 祥子, 櫻井秀一郎, 大越 俊夫
東邦大学医学部耳鼻咽喉科学第2講座

175. 経時的鼻腔通気量を指標とした鼻閉の評価

○竹内 裕美, 森實 理恵, 福島 慶, 榎本 雅夫, 北野 博也
鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座

176. 鼻腔拡張テープ ブリーズライト® の鼻閉改善効果の検討

○濱田 聡子^{1,2}, 朝子 幹也², 大岡 久司², 河本 光平³, 友田 幸一²
¹美杉会男山病院耳鼻咽喉科, ²関西医科大学耳鼻咽喉科, ³済生会野江病院

第1会場

第43群 鼻アレルギー基礎Ⅱ

16:10~16:40

座長：武田 憲昭（徳島大）

177. 肥満細胞の反応性に対するスフィンゴシン1リン酸の役割

○北村 嘉章¹, 福井 裕行², 武田 憲昭¹
¹徳島大学医学部耳鼻咽喉科, ²徳島大学薬学部分子薬物学

178. 鼻アレルギー（AR）における神経伸長因子と神経反発因子の発現に関する検討

○横井 秀格¹, 芳川 洋¹, 池田 勝久²
¹順天堂大学医学部附属浦安病院耳鼻咽喉科, ²順天堂大学医学部耳鼻咽喉・頭頸科

179. 花粉症の指標としての呼気中一酸化窒素の評価に関する研究（第一報）

○善浪 弘善¹, 仲田 拓人¹, 高橋 壽彦¹, 和田伊佐雄¹, 柴崎 修¹, 中嶋 正人¹, 加瀬 康弘¹
高久洋太郎², 永田 真², 篠上 雅信³
¹埼玉医科大学耳鼻咽喉科, ²埼玉医科大学呼吸器内科, ³東京警察病院耳鼻咽喉科

第2会場

第44群 International Session V

15:30~16:30

座長：岡本 美孝 (千葉大)

Sea-Yuong Jeon (Gyeong-Sang National University Hospital, Jinju, Korea)

180. Effect of the Early Treatment on QOL of patients with Cedar Pollinosis.

○OHTA NOBUO¹, YUSUKE SUZUKI¹, MASARU AOYAGI¹, KAZUTOSHI INAMURA²
KIMIHIRO OKUBO³

¹Department of Otolaryngology, Yamagata University, School of Medicine, Yamagata, Japan

²Department of Otolaryngology, Yamagata Prefectural Kahoku Hospital

³Department of Otolaryngology, Nippon Medical School

181. ALPHA-1-ANTITRYPSIN IN ALLERGEN INDUCED NASAL INFLAMMATION

○SY Shin, KH Lee, SW Kim, JS Cho

Department of ORL-HNS, Kyunhee University, School of Medicine, Seoul, Korea

182. Radiologic features of non-invasive fungal sinusitis (mycetoma)

○Young-Joon Seo¹, Chang-Hoon Kim^{1,2}, Jeung-Gweon Lee^{1,2}, Joo-Heon Yoon^{1,2,3,4}

¹Department of Otorh inolaryngology, ²The Airway Mucus Institute

³Research Center for Human Natural Defense System (RCHNDS)

⁴BK21 Project for Medical Science, Yonsei University College of Medicine, Seoul, Korea

183. WOUND HEALING MODEL OF NASAL MUCOSA IN A RAT

○Sea-Yuong Jeon, Roza Khalmuratova, Dae Woo Kim

Department of Otorhinolaryngology, Gyeong-Sang National University Hospital, Jinju, Korea

第2会場

第45群 International Session VI

16:30~17:15

座長：太田 伸男（山形大），Chang-Hoon Kim（Yonsei University, Seoul, Korea）

184. The Effect of Self-IgG on Basophil-function in Japanese Cedar Pollinosis

○Takechiyo Yamada, Seita Kubo, Hideyuki Yamamoto, Masafumi Sakashita, Dai Suzuki
Shigeharu Fujieda

Department of Otolaryngology, Faculty of Medicine, University of Fukui

185. CHANGES OF SPECIFIC IMMUNOGLOBULINS TO HOUSE DUST MITE AND
RELATIONSHIP BETWEEN IMMUNOGLOBULIN AND SYMPTOM SCORES IN EARLY
PERIOD OF IMMUNOTHERAPY IN ALLERGIC RHINITIS PATIENTS

○SW Kim, C Kwon, SY Shin, KH Lee, JS Cho

Deaprtment of ORL-HNS, School of Medicine, Kyunghee University, Seoul, Korea

186. The effects of Asian sand dust phenomenon on allergic rhinitis

Tatsuaki Sato

Sato ENT Clinic

第3会場

第46群 鼻出血

15:30~16:20

座長：大越 俊夫（東邦大 大橋病院），片岡 真吾（島根大）

187. 鼻出血症例に対する止血法の検討

○安藤 裕史, 飯村 慈朗, 新井 千昭, 小森 学, 露無 松里, 重田 泰史, 波多野 篤
東京慈恵会医科大学附属第三病院耳鼻咽喉科

188. 当科における鼻出血症例の検討

○河本 光平¹, 馬場 奨¹, 高田 洋平¹, 谷原 佑子¹, 朝子 幹也², 友田 幸一²

¹大阪府済生会野江病院耳鼻咽喉科, ²関西医科大学耳鼻咽喉科学教室

189. オスラー病に対する鼻粘膜皮膚置換術の新たな工夫

○市村 恵一¹, 菊池 恒¹, 今吉正一郎¹, 山内 智彦²

¹自治医科大学医学部耳鼻咽喉科, ²福島県立南会津病院耳鼻咽喉科

190. 難治性鼻出血に対する内視鏡下蝶口蓋動脈凝固術の効果

○新川智佳子¹, 太田 伸男¹, 稲村 和俊², 青柳 優¹

¹山形大学医学部情報構造統御学講座耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野, ²山形県立河北病院耳鼻科

191. 鼻出血止血目的でアスピリン投薬を中止したところ TIA を併発した 1 症例

○石井 祥子, 大木 幹文, 大久保はるか, 山口 宗太, 櫻井秀一郎, 大越 俊夫
東邦大学医学部耳鼻咽喉科学第 2 講座

第 4 会場

第 47 群 悪性腫瘍Ⅲ

15:30~16:20

座長：猪原 秀典（大阪大）

192. 頭蓋底に浸潤した再発鼻腔癌に対して Facial dismasking flap を用いた 1 例

○小野 倫嗣, 横山 純吉, 伊藤 伸, 大峽 慎一, 池田 勝久
順天堂大学医学部附属順天堂医院耳鼻咽喉科頭頸科

193. CT による上顎亜全摘術後の眼球陥凹に関する評価

○外山 勝浩, 土屋 克之, 東野 哲也
宮崎大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

194. 当科における鼻・副鼻腔悪性腫瘍に対する頭蓋底手術の治療成績について

○花澤 豊行, 茶蘭 英明, 久満美奈子, 米倉 修二, 岡本 美孝
千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学

195. 嗅神経芽細胞腫に対するサイバーナイフ治療の検討

○宮崎紳一郎¹, 田草川 豊²
¹日本赤十字社医療センターサイバーナイフセンター, ²三井記念病院脳神経外科

196. 上顎癌 5 例に対する SN 療法の効果

○嶋根 俊和¹, 古矢 彩子¹, 寺尾 元¹, 三邊 武幸¹, 洲崎 春海²
¹昭和大学藤が丘病院耳鼻咽喉科, ²昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室

第 5 会場

第 48 群 症例Ⅱ・他

15:30~16:20

座長：兵頭 政光（高知大）

197. Sinobronchial Allergic Mycosis 症候群の 1 症例：SAM 症候群

○大村 和弘¹, 松脇 由典¹, 足立 哲也², 大櫛 哲史¹, 鴻 信義¹, 森山 寛¹
¹東京慈恵会医科大学医学部, ²帝京大学医学部呼吸器内科

198. 副鼻腔に発生した IgG4 関連疾患の一例

○大道千奈津, 瀬野 悟史, 柴山 将之, 小川富美雄, 清水 猛史
滋賀医科大学医学部耳鼻咽喉科

199. ブロック玩具を核とする鼻石の1症例

○上塚 学, 坂口 喜清, 倉増 咲織
大阪警察病院耳鼻咽喉科

200. 鼻腔に発生した small cell carcinoma, neuroendocrine type の1例

○安田 誠, 浜 雄光, 浅野 純志, 萌拔 陽子, 久 育男
京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室

201. 当科における鼻副鼻腔内反性乳頭腫の臨床的検討

○清水 保彦, 村田 明道, 木村 光宏, 加藤 洋平, 淵脇 貴史, 片岡 真吾, 川内 秀之
島根大学医学部耳鼻咽喉科学教室

第6会場

第49群 嚢胞

15:30~16:10

座長：松根 彰志（鹿児島大）

202. 下鼻甲介嚢胞の1症例

○金井 健吾, 岡野 光博, 檜垣 貴哉, 牧原靖一郎, 仮谷 伸, 西崎 和則
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学

203. レティナを加工して作成したシリコンチューブを留置した前頭洞嚢胞手術例

○西條 博之, 多田 靖宏, 三浦 智広, 谷 亜希子, 野本 美香, 大森 孝一
福島県立医科大学医学部

204. 下垂体機能低下を合併した副鼻腔嚢胞例

○篠森 裕介, 有友 宏
松山赤十字病院耳鼻咽喉科

205. 前頭洞嚢胞症例の臨床的検討

○加藤 洋平, 青井 典明, 木村 光宏, 森倉 一郎, 片岡 真吾, 川内 秀之
島根大学医学部耳鼻咽喉科学教室